JP

HONDA
汎用製品

取扱説明書



Honda ロボット芝刈機

HRM520



Miimo

この取扱説明書は、お買いあげいただいたロボット芝刈機で安全かつ能率的な芝刈り作業をする手助けとして編集されたものです。
取扱説明書の中には、本機の正しい取扱い方法、簡単な点検および手入れについて説明してあります。
本機を運転する前にこの取扱説明書を良くお読みいただき、本機の操作に習熟してください。

安全に関する表示について
本書では、使用者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記の表示を使って記載し、その危険性などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

⚠危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

取扱いのポイント	指示に従わないと、本機やその他の物が損傷する可能性があるもの

なお、この取扱説明書は、仕様変更などによりイラスト、内容が一部実機と異なる場合があります。

問題が発生した場合や本機に関する質問は、Honda販売店にお問い合わせください。

取扱いのポイント

- 本機の操作では、使用者や周囲の人々の安全を守る特別な注意が必要です。本機を使用する前に取扱説明書をよく読んで理解してください。従わなかった場合は、ケガや本機の損傷を招くおそれがあります。

設置の詳細や設定に関する「作業範囲図」（🕮 75ページ）および「ディーラーチェックシート（初期設定項目）」（🕮 76ページ）が販売店により記入されていることを確認してください。

目次

設定

安全にお使いいただくために

はじめに

- 部品名称（🕮 10ページ）
- 設置（🕮 12ページ）
- 本機のセットアップ（🕮 15ページ）



メニューの設定

- タイマーの設定（🕮 26ページ）
- 本機の稼働設定（🕮 30ページ）
- システムの点検（🕮 42ページ）
- 動作記録の表示（🕮 45ページ）
- システムの設定（🕮 48ページ）



稼働

芝刈り

- 芝刈りエリアの点検（🕮 52ページ）
- 本機の点検（🕮 53ページ）
- 電源のオン/オフ（🕮 53ページ）
- オートモードによる本機の稼働（🕮 54ページ）
- 刈刃の高さの調整（🕮 56ページ）

芝刈り（オート）

設定に従って、本機は自動で運転します。



- 週ごとの点検（🕮 57ページ）
- 本機の持ち運び（🕮 58ページ）

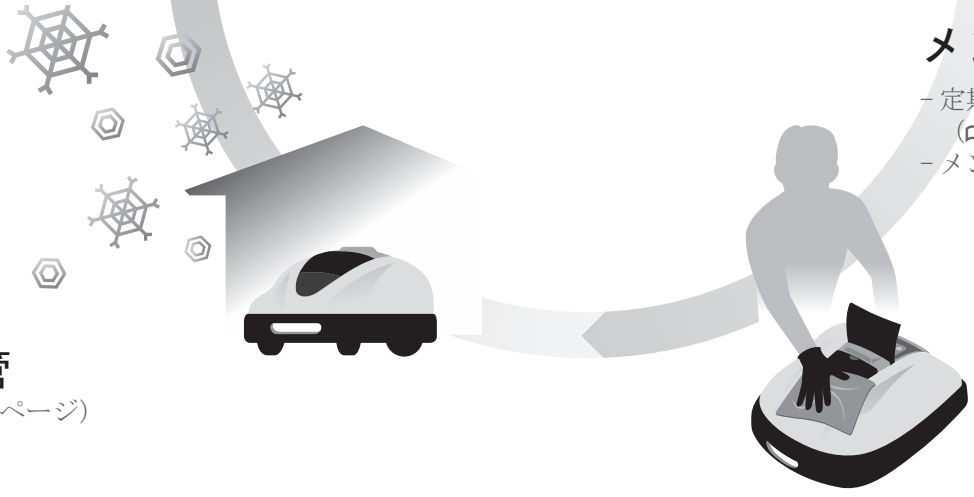
トラブルシューティング

（🕮 59ページ）

定期的な芝刈り

メンテナンス

- 定期点検およびメンテナンス（🕮 62ページ）
- メンテナンス手順（🕮62ページ）



保管

（🕮 69ページ）

1 システム概要 4
Honda ロボット芝刈機の作動原理 4
機能 4

2 安全にお使いいただくために 6
注意事項 6
ラベルの位置 9

3 はじめに 10
部品名称 10
設置 12
本機のセットアップ 15

4 メニューの設定 24
メニューの概要 24
タイマーの設定 26
・ タイマー 26
・ 月ごとの設定 28
本機の稼働設定 30
・ オートモード 30
・ エリア設定 39
システムの点検 42
・ エリア信号チェック 42
動作記録の表示 45
・ アワーメーター 45
・ エラー記録 47
システムの設定 48
・ 言語 48
・ 日付と時間 49
・ リセット 51
・ 芝刈りスタートポイント 27
・ スピード設定 29
・ マニュアルモード 37
・ ステーションへもどる設定 40
・ 芝刈りスタートポイントテスト 43
・ 10回分の記録 46
・ ディスプレイ/サウンド 48
・ セキュリティ 50
・ ヘルプ 51

5 芝刈り 52
芝刈りエリアの点検 52
本機の点検 53
オートモードによる本機の稼働 54
週ごとの点検 57
電源への接続 52
電源のオン/オフ 53
刈刃の高さの調整 56
本機の持ち運び 58

6 トラブルシューティング 59
販売店に連絡する前に 59
問題の解決 61
メッセージ 59

7 メンテナンス 62
定期点検およびメンテナンス 62
メンテナンス手順 62

8 保管 69
冬期の保管 69
新しい季節に向けた本機の準備 69

9 テクニカルインフォーメション 70
主要諸元 70

10 付録 71
マニュアルモードでの本機の稼働 71

メニュー項目目次 74

作業範囲図 75

ディーラーチェックシート（初期設定項目） 76

クイックガイド 78

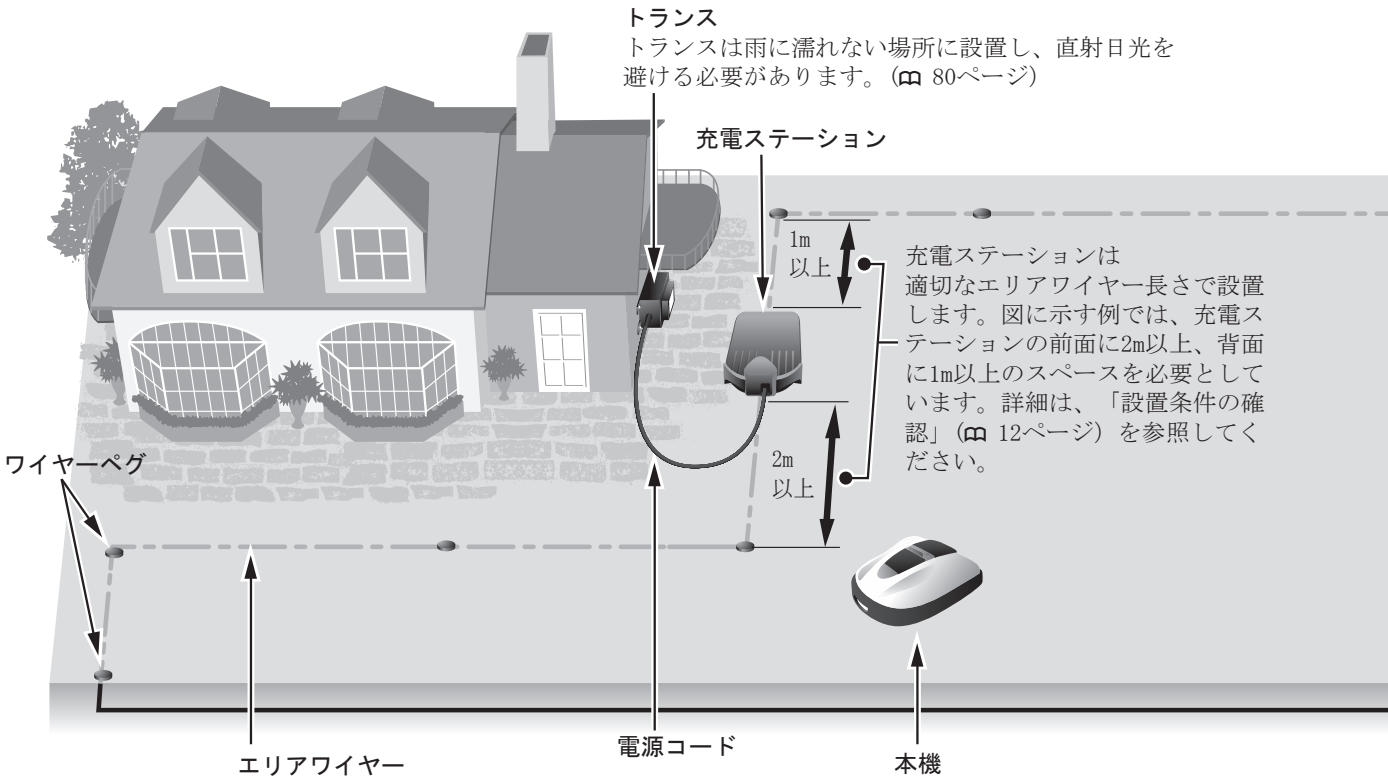
トランスの使用に関する注意 80

1 システム概要

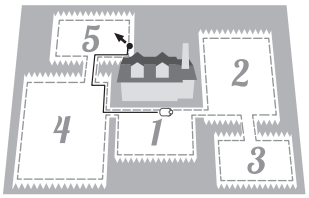
Honda ロボット芝刈機の作動原理

● システムの設定

芝刈りエリアは、エリアワイヤーが発信する信号で区切られます。境界を検出すると、本機は方向転換してランダムに芝を刈り取ります。バッテリーを充電する必要があるときは、本機は充電ステーションに戻ります。



機能



芝刈りスタートポイント

Honda ロボット芝刈機が稼働を開始する芝刈りスタートポイントを指定できます。スタートポイントを設定することにより、アクセスが困難なエリアに到達することができ、効率的な作業が可能です。

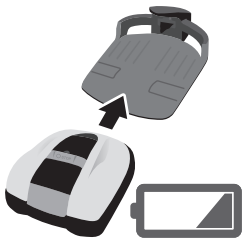
取扱いのポイント

– 設定できる芝刈りスタートポイントの数は、5カ所です。



タイマー

Honda ロボット芝刈機では、稼働する日時を複数指定できます。本機を休日に限って稼働させたり、都合の良い時間帯に稼働させることができます。



利便性

Honda ロボット芝刈機を設定すると、自動で芝刈を開始・停止します。プログラムの設定時間が終了した場合やバッテリーの充電残量が低下した場合、本機は自動で充電ステーションに戻り、バッテリーを充電します。

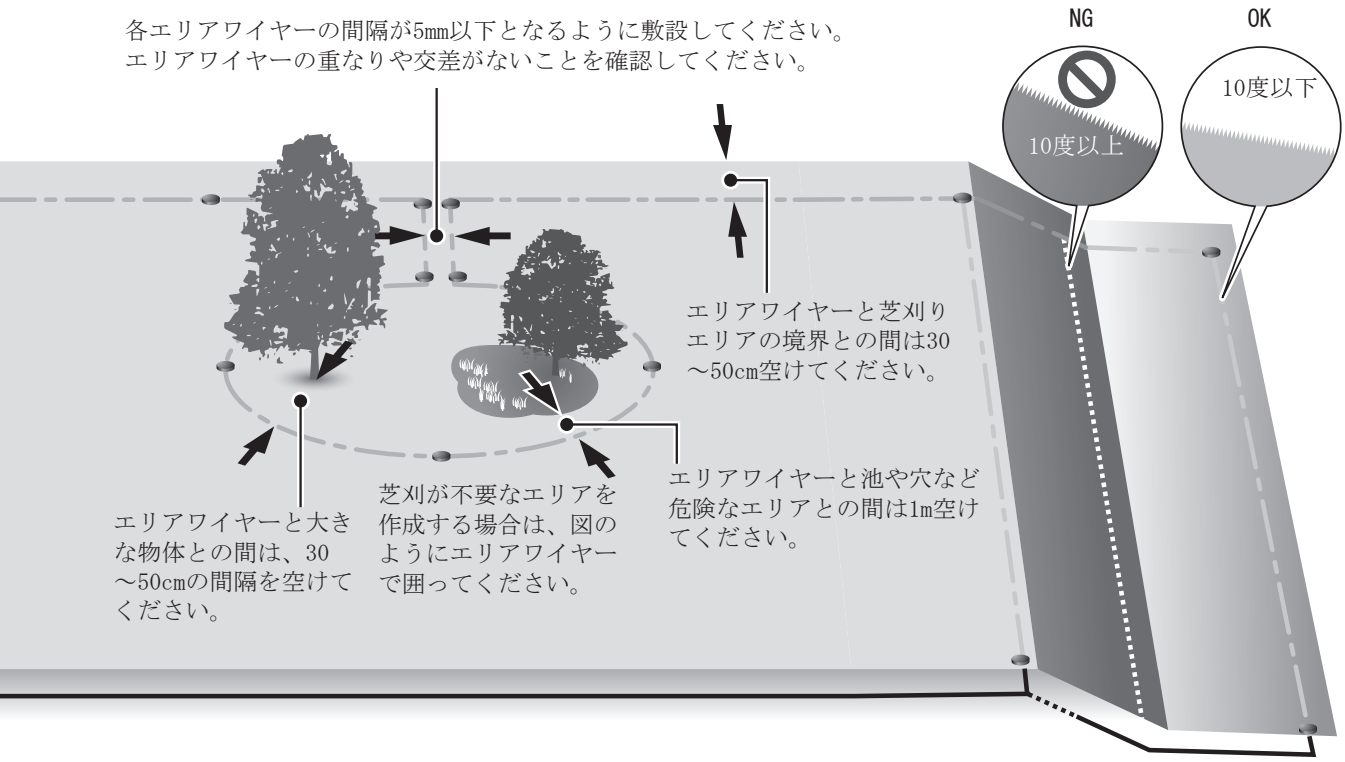
● エリアワイヤーの敷設

エリアワイヤーの位置によって芝刈りエリアの条件が決定されます。芝刈りエリアは、本機の複数の稼働区画で構成される場合もあります。芝刈りスタートポイントの設定および詳細情報は、「4 メニューの設定」(🕮 24ページ) を参照してください。

作業エリアに傾斜がある場合は、以下の条件に従う必要があります。

- 本機は24度未満の傾斜で作業できます。
- ただし、エリアワイヤーの敷設は、基本的に10度未満の傾斜で行ってください。（10度以上の傾斜では、本機が旋回できない場合があります。）
- もし10度～24度の傾斜にエリアワイヤーを敷設する場合は、傾斜の先に10度未満の旋回可能なエリアを確保してください。

＊ 本機は、敷設してあるエリアワイヤーに沿って移動するので、傾斜が険しすぎる場所でエリアワイヤーを敷設すると、本機に悪い影響を与えます。



取扱いのポイント

- エリアワイヤーのレイアウトを示す「作業範囲図」を必ず作成してください（🕮 75ページ）。



安全

本機の刈刃は、次の場合に自動で停止します。

- 本機を持ち上げたとき
- 急な傾斜に入ったとき
- 横転したとき



静音稼働

Honda ロボット芝刈機のモーターおよび回転刈刃は、一般的な手押し式芝刈機と比較して、非常に静かに稼働します。

● 便利な機能

月ごとの設定（🕮 28ページ）
季節によって芝の成長する速さが違います。この機能を使用すると、作業時間の割合を月ごとに設定できます。

スピード設定（🕮 29ページ）
刈刃の回転速度、走行速度、およびタイマーを設定することにより設定された時間は芝刈り作業の音を静かにすることができます。

らせん刈り（🕮 35、37ページ）
この機能を使用すると、刈り残された部分や成長が速いエリアの芝を集中的に刈り取ることができます。

ふち刈り（🕮 34、37ページ）
この機能を使用すると、エリアワイヤーに沿って刈り残した部分を刈り取ることができます。

2 安全にお使いいただくために

注意事項

使用者や他の人の安全を守るために、次の指示に従ってください。

・手足や身体の他の部分を回転している刈刃に近づけないでください。

・メンテナンス作業以外で、刈刃や刈刃ディスクなど尖った部品に触れないでください。触れるとケガをするおそれがあります。



・本機を持ち上げたり、横向きや仰向けにする前には、必ずSTOPボタンを押してください。ボタンを押さなかった場合は、刈刃でケガをするおそれがあります。

・子供、障害のある方、またはこの取扱説明書を読んでいない方には、絶対に本機を使用させないでください。

・使用者は、他の人々やその所有物への事故または危険に対する責任がありますので注意してください。

・本機の作業中、作業エリアの付近または作業エリア内にいるとき、長ズボンと丈夫な靴を履いてください。

・ペースメーカーや他の医療機器を使用している人は、ロボット芝刈機を使用する前、または作業エリアに入る前に、医師に相談してください。

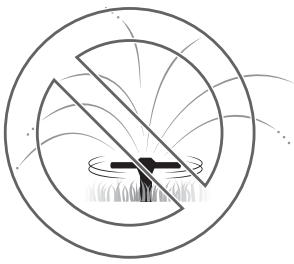
・本機の上に乗る、本機を押すなど、本来の目的以外の方法で本機を使用しないでください。ケガ、または本機が損傷するおそれがあります。



・人、特に子供やペットなどの近くでは、絶対に本機を使用しないでください。

・エリアワイヤー内のみで芝刈り作業をしてください。

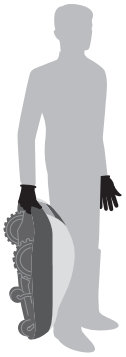
・本機の運転中は、自動散水システムを使用しないでください。衝突などにより散水装置および本機が損傷したり、本機に水が浸入する危険があります。散水システムと本機が同時に動作しないように、本機の稼動タイマーを調整してください。



・雷や嵐など、悪天候が予想される場合は、稼働を停止してトランスの電源プラグを抜いてください。

・本製品の部品は、直射日光が当たる場所では高温になることがあります。部品が高温になっている場合は、触れないようにしてください。ヤケドするおそれがあります。

・トランスは使用中高温になることがあります。触れないようにしてください。ヤケドをするおそれがあります。触れる場合はプラグを抜き十分に冷却してから触れてください。
・本機は、純正の充電ステーション以外では充電しないでください。ケガ、または本機が損傷するおそれがあります。
・電源コードが損傷している場合は、直ちにトランスの電源プラグを抜き、販売店にお問い合わせください。また、電源コードの損傷している部分を触らないでください。
・作業エリアに穴がある場合は、穴を埋め作業エリアが平らになるようにしてください。作業エリアの穴は定期的に点検してください。
・本機を持ち運ぶ場合は、電源を切り、この取扱説明書の説明に従って、刈刃を外側に向けて運んでください。（58ページを参照）
・本機を持ち運ぶときは、必ず指定された部分を持ってください。指定以外の部分を持ち本機を持ち運ぶと、本機の刈刃や充電部でケガをするおそれがあります。（58ページを参照）



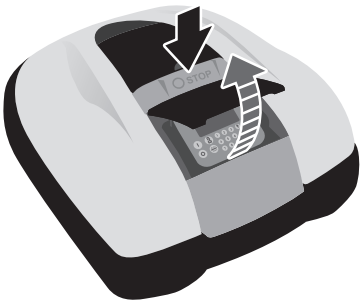
・メンテナンス作業では、常に、厚手の作業手袋を使用してください。手袋を使用しなかった場合、刈刃でケガをするおそれがあります。



・本機を稼働させる前に、枝や小石などが作業エリアにないことを確認してください。本機の稼働停止や刈刃損傷するおそれがあります。また、本機の刈刃の回転により飛ばされた異物でケガをするおそれがあります。



・本機をメンテナンスする場合は、必ずSTOPボタンを押して、本機を停止してください。本機が停止していない場合、本機との衝突や刈刃の回転でケガや事故が発生するおそれがあります。



・エリアワイヤーはしっかりと固定されるように敷設してください。ワイヤーは定期的に点検し、ゆるんだ箇所がないことを確認してください。エリアワイヤーが地表から露出していると、ワイヤーに足を取られ転倒するおそれがあります。
・切断された、または損傷したエリアワイヤーの露出した先端に触れないでください。ケガや感電するおそれがあります。
・切断されたエリアワイヤーが確認された場合は、本機の電源を切り、トランスのプラグを電源コンセントから抜いて販売店にお問い合わせください。
・充電プラグには触れないでください。ケガや感電するおそれがあります。

・建物の電源コンセント、電源コード、およびトランスを扱うときは次の事項に従ってください。指示に従わないと感電するおそれがあります。

- 建物の電源コンセント、コード、トランスを濡れた手で触れないでください。
- 建物の電源コンセント、コード、トランスが濡れている場合は、建物の電源コンセント、コード、トランスに触れないでください。

・定期的に点検し、埃、ゴミ、他の異物が建物の電源コンセント、電源コード、トランスにないことを確認してください。埃やゴミがある場合は取り除いてください。火事の原因になります。

・本機の使用に関わる人が「安全にお使いいただくために」の内容を完全に理解していることを確認してください。内容を理解していない場合、事故が発生するおそれがあります。

・トランスのプラグを接続する場合は、必ずプラグを正しく持ってください。コネクター部に触れて感電するおそれがあります。

・この取扱説明書の内容を理解していない人が、本機を止める以外の目的で本機に近づかないようにしてください。

・稼働中の本機に接近する場合は、刈刃の回転によって異物が飛び出すことがあるので注意してください。

・本機のカバーが損傷している場合は、本機を使用しないでください。刈刃によって異物が飛び出しケガをするおそれがあります。

・本機を改造しないでください。事故および本機の損傷の原因になります。

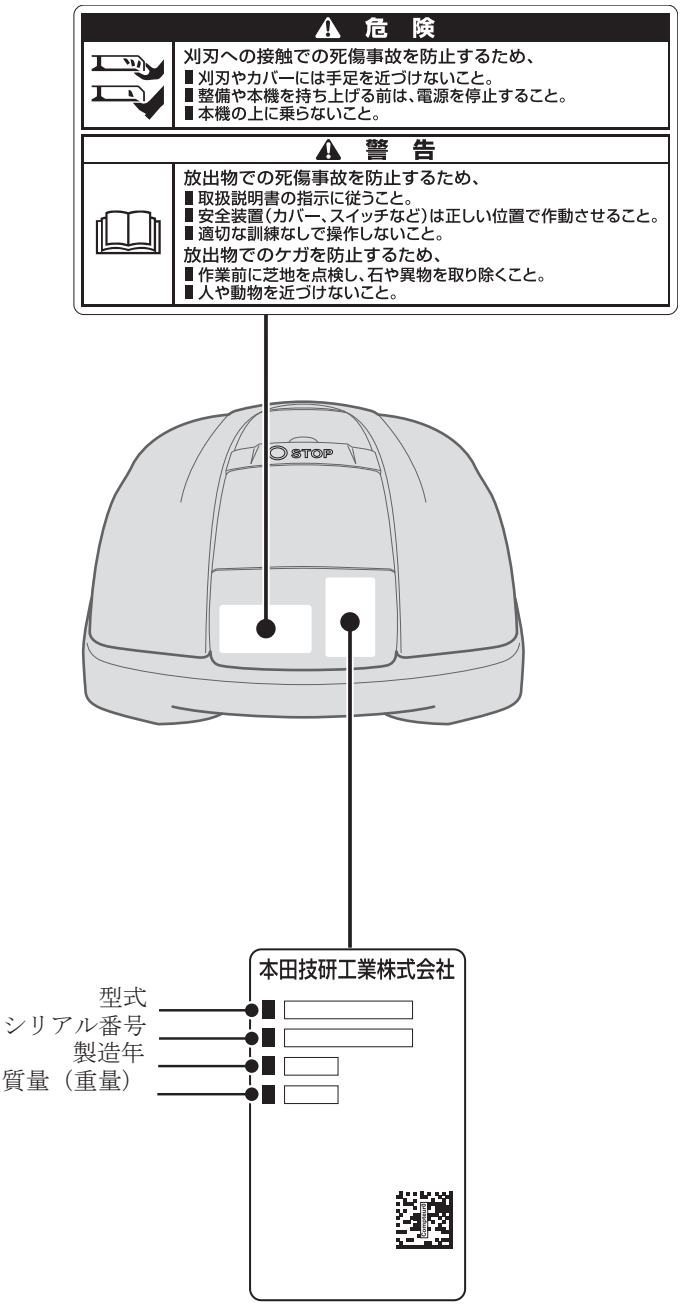
廃棄

・ 本製品を家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。
・ 使用する地域や自治体の廃棄に関する法規および規制を遵守してください。またはHonda販売店に廃棄方法をお問い合わせください。
・ 日本の法律で、リチウムバッテリーはリサイクルすることを義務づけられています。バッテリーの交換は販売店で行ってください。

ラベルの位置

安全ラベルの位置

Hondaロボット芝刈機を安全に使用していただくため、本機には安全ラベルが貼ってあります。安全ラベルをすべてお読みになってからご使用ください。ラベルは、はっきりと見えるようにきれいにしておいてください。
本機に貼ってあるラベルのが汚れ、破れ、紛失などで読めなくなってしまったときは新しいラベルに貼り替えてください。また安全ラベルが貼られている部品を交換する場合は、ラベルも新しいものに貼り替えてください。安全ラベルはお買いあげの販売店にご相談してください。



シリアル番号、その他の情報

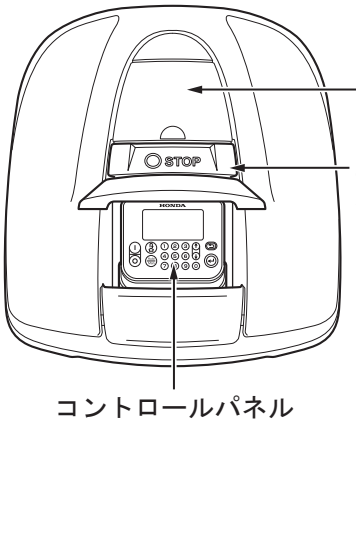
型式、シリアル番号、その他の情報は、上の図に示す位置にあります。

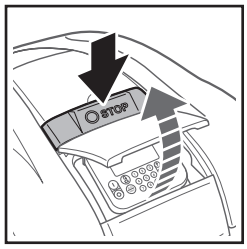
3 はじめに

部品名称

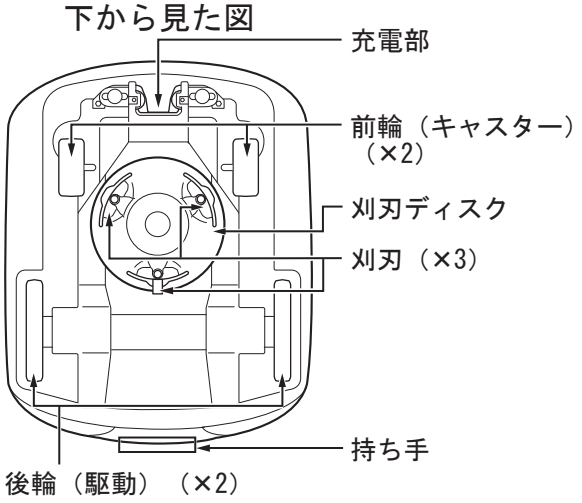
● 本体

上から見た図

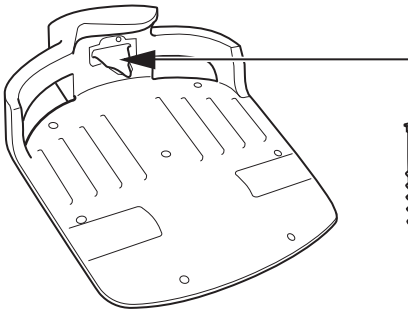


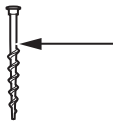


下から見た図



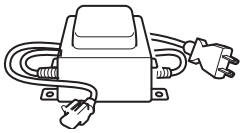
● 充電ステーション





本機は充電ステーションで充電します。また本機は、芝刈りを終了したときやバッテリー残量が低下したときに充電ステーションに戻ります。（本機が充電ステーションに戻るときのバッテリー残量を10%～50%に設定できます。）

● 付属品



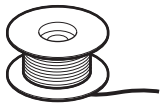
トランス

トランスは地面より高い位置で、直射日光が当たらない場所に設置し、雨に濡れないようにしてください。すべて接続した後に、トランスを建物の電源コンセントに接続してください。



電源コード

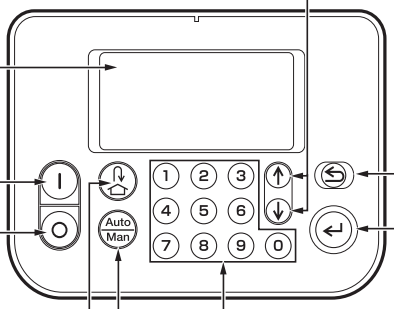
電源コードのコネクターをトランスと充電ステーションに接続します。



エリアワイヤー

芝刈りするエリアの周囲にエリアワイヤーを敷設します。
ワイヤーの長さ：300m

コントロールパネル



ディスプレイ
本機の電源オン時にホーム画面およびメニューを表示します。

オンボタン
押すと電源が入ります。

オフボタン
押すと電源が切れます。

取扱いのポイント
- 電源オフ時はタイマーが機能しません。

ホームボタン
このボタンを押すと、コントロールパネルカバーを閉じた後に本機が自動で充電ステーションに戻ります。

上/下矢印ボタン
前/次の項目に移動します。

戻るボタン
前の画面に戻ります。
（戻るボタンを使用できない場合もあります。）

エンターボタン
選択項目を入力します。

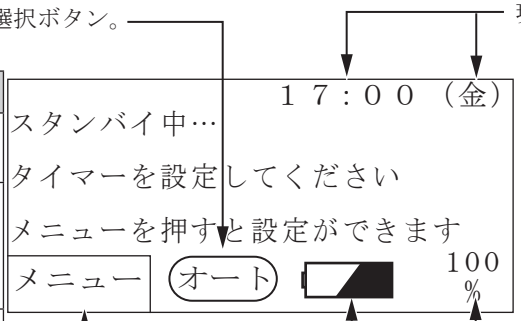
数字ボタン
メニューで数字を入力します。
メインメニューの左側に数字が表示されている場合に、数字ボタンを押すと該当する項目が強調表示されます。

オート/マニュアル選択ボタン
ホーム画面でこのボタンを押すと、操作モードが切り替わります。オートモードおよびマニュアルモードから選択できます。詳細は、「4. メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。

ホーム画面

本機の設定状況を表示するモード選択ボタン。
モードの機能は次のとおりです：

アイコン	説明
オート	オートモードが設定されています。
マニュアル	マニュアルモードが有効で、タイマーは設定されていません。
ホーム	本機は充電ステーションに戻ります。

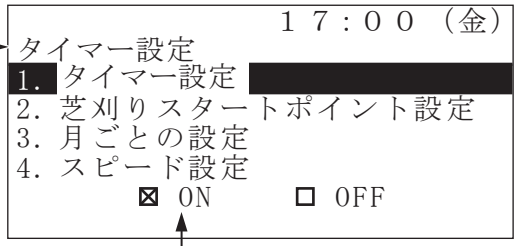


現在の設定日時

バッテリー残量

メニューボタンを押すとメインメニューが表示されます。

項目選択画面



メニューの名称

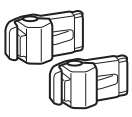
選択可能なメニュー項目と現在の設定状況。

⮌ボタンを押すと前の画面に戻ります。

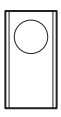
↵ボタンを押すと、ボックスにチェックマークを追加します。



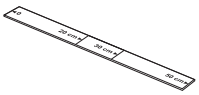
ワイヤーペグ
エリアワイヤーを敷設するときに、ワイヤーペグを使用して所定の位置に固定します。
ペグの個数： 300



コネクター
コネクターを使用してエリアワイヤーを充電ステーションに接続します。
個数： 2



予備刈刃
刈刃が消耗した場合に交換します。
個数： 9



簡易スケール
この製品の梱包箱の一部です。簡易スケールは、エリアワイヤーの設置位置の点検に使用します。

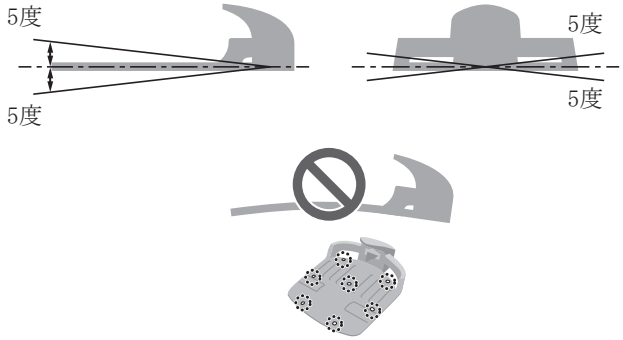
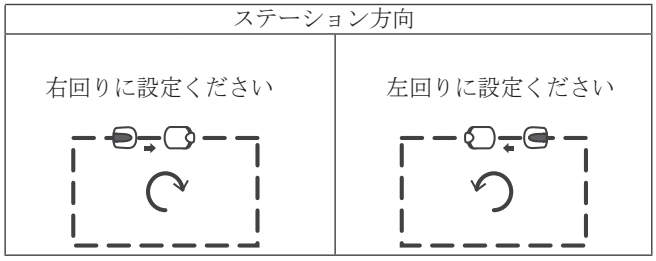
設置

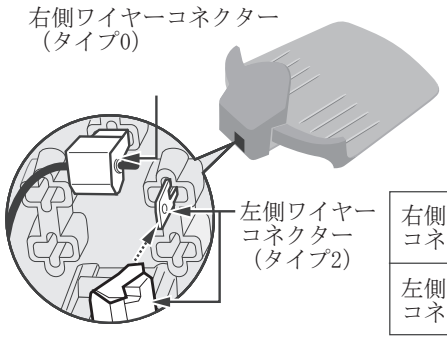
この製品の設置は、Honda販売店に依頼することをお勧めします。Honda販売店は設置後システムが正しく作動することを確認します。

設置条件の確認

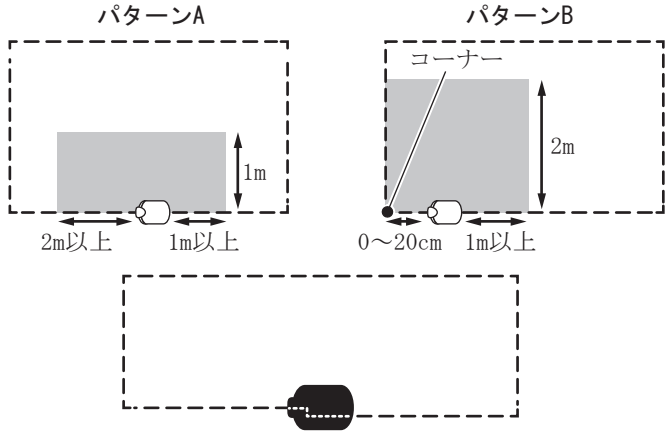
充電ステーションやエリアワイヤーが次の条件に従って設置されていることを、設置を担当した販売店に確認してください。また、条件に適合していることを定期的に確認してください。
1つでも条件に適合していない場合は販売店にお問い合わせください。

充電ステーションの設置条件

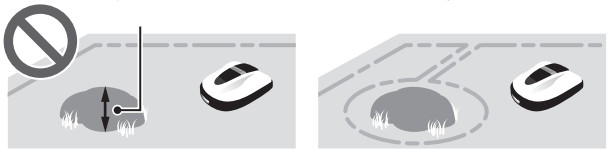
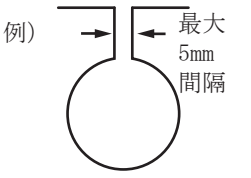
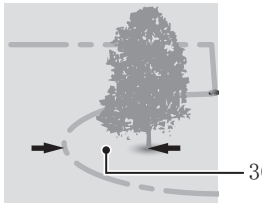
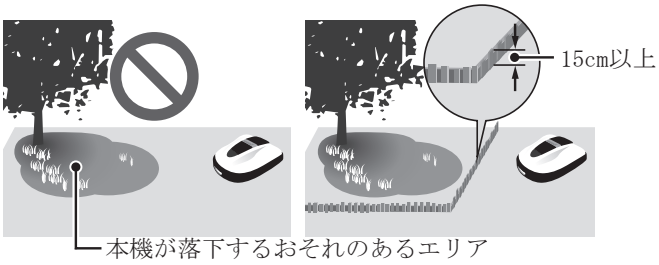
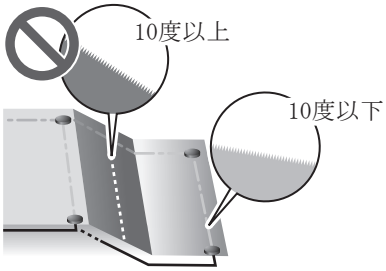
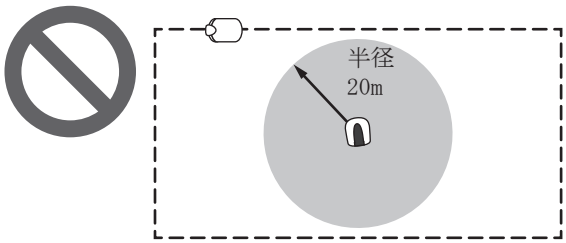
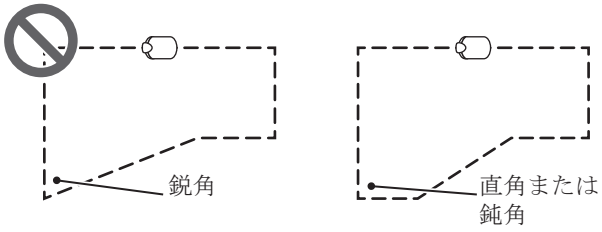
<table>
<tr><th>イメージ図</th><th>条件</th></tr>
<tr><td>
</td><td>・充電ステーションは、傾斜が5度以下の平坦な面に設置する必要があります。
・充電ステーションを曲げないでください。
・ステーションスクリューは固く締めてください。
・地面の状態は季節によって変化することがあります。充電ステーションを設置する前に、地面の状態を確認してください。季節によって地面のメンテナンスが必要になる場合があります。
・充電ステーションを芝生に直接設置する場合は、充電ステーションを置く場所の芝をできるだけ短く刈り取ってください。
・充電ステーションが正しく設置されていないと、本機の充電ができない場合があります。</td></tr>
<tr><td>

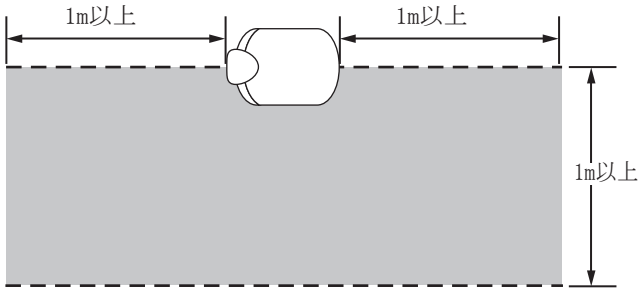
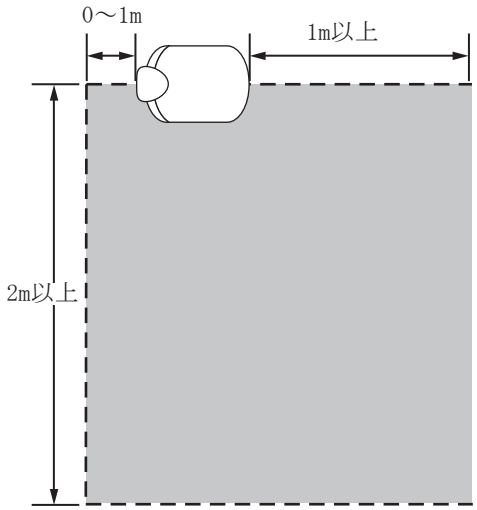
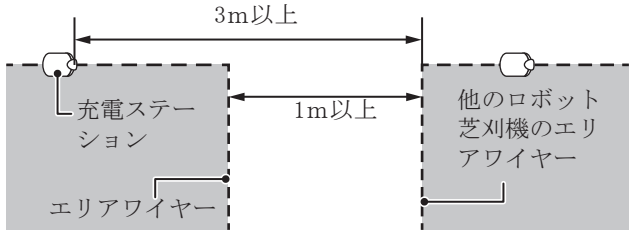
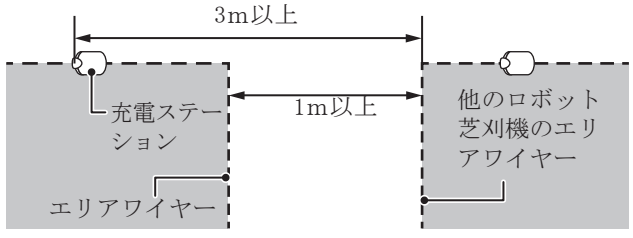


<table>
<tr><td>右側ワイヤーコネクター</td><td>タイプ0</td></tr>
<tr><td>左側ワイヤーコネクター</td><td>タイプ2</td></tr>
</table></td><td>左図のようにステーションを設置した場合、本機が充電ステーションに戻るときのループ方向を右回りまたは左回りに設定する必要があります。

また、左側の表を参照してエリアワイヤーのコネクターを充電ステーションのターミナルに接続する必要があります。</td></tr>
<tr><td>
</td><td>・パターンAまたはパターンBのように設置した場合、左の図で示す範囲に障害物や異物がないことを確認してください。
・充電ステーション下のエリアワイヤーは作業エリアの外側に敷設すること。
エリアワイヤーは、充電ステーションの底部にある外側の溝に取り付ける必要があります。</td></tr>
</table>

● エリアワイヤーの敷設条件

イメージ図	条件
本機が乗り上げるおそれのある障害物    	本機が乗り上げるおそれのある物（石、木の根など）の周囲にエリアワイヤーを敷設し、作業エリアから除外してください。 障害物等を回避する敷設をする場合、エリアワイヤーの入口と出口を最大5mm離してください。（エリアワイヤーが交差しないようにしてください。）
 	エリアワイヤーと大きな物体との間は、30～50cmの間隔を空ける必要があります。（[ワイヤーはみ出し設定]の値を小さくした場合、この間隔は30cmに設定できます。詳細は、販売店にお問い合わせください。）
 	凹凸面、池、プール、道路、段差のある場所など、本機が落下するおそれのあるエリアの周囲に15cm以上の囲いを設置してください。
 	10度以上の傾斜を横切るようにエリアワイヤーを敷設しないでください。 10度以上の傾斜にエリアワイヤーを敷設する場合は、10度以下の旋回可能エリアも確保してください。
	エリアワイヤーは、ワイヤーが余らないように敷設します。
 	本機はエリアワイヤーから半径20mの範囲内で信号を受信できます。 本機が作業エリア内でエリアワイヤーから20m以上離れた場合、信号を検出できず本機が停止します。
 	エリアワイヤーを敷設するときには、鋭角を作らないようにしてください。（角度は、90度以上にする必要があります。）

イメージ図	条件
狭い経路に充電ステーションを設置する場合  角に充電ステーションを設置する場合  	・ 狭い経路に設置したい時は、左の図にならってエリアワイヤーを設置してください。 ・ ショートカットワイヤー設定はOFFにしてください。 ・ 走行ラインの設定は、0～5のいずれかにしてください。 **取扱いのポイント** – 狭路設置とは、1m以上～3m以下の通路に充電ステーションを設置すること。
  	追加でロボット芝刈機を使用したい場合は、左図のようにエリアワイヤーを敷設する必要があります。

本機のセットアップ

本機の電源を初めて入れたときに、初期設定およびかんたん設定が表示されます。
初期設定では、表示言語、本体の日時、パスワードを設定できます。
かんたん設定では、本機の稼働設定ができます。

取扱いのポイント

- かんたん設定が販売店で設定済みの場合は、かんたん設定画面は表示されません。

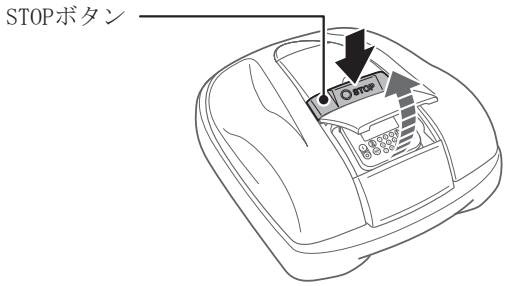
電源を入れる

充電完了後、①（オン）ボタンを押して本機の電源を入れます。

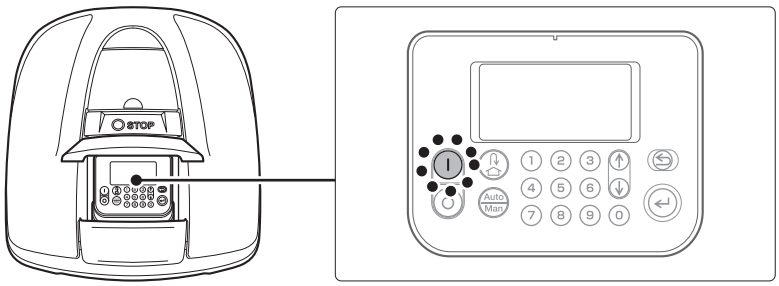
⚠警告

- 操作パネルカバーまたは刈高調整ダイアルカバーを閉めるときに指を挟まないよう注意してください。

1 **STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。



2 **コントロールパネルの①（オン）ボタンを押します。**



電源が入り、コントロールパネルに初期設定画面が表示されます。

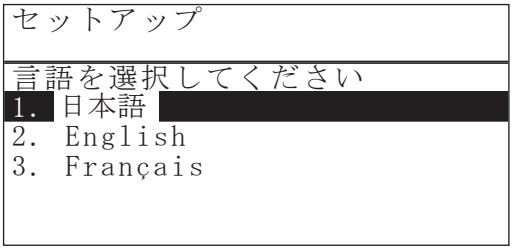
初期設定

本機の電源を初めて入れたときに、初期設定画面が表示されます。表示言語、本体の日時、パスワードを設定します。

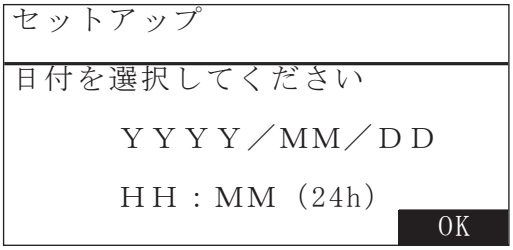
取扱いのポイント

- 次の手順を実施する前に、必ずSTOPボタンを押してください。

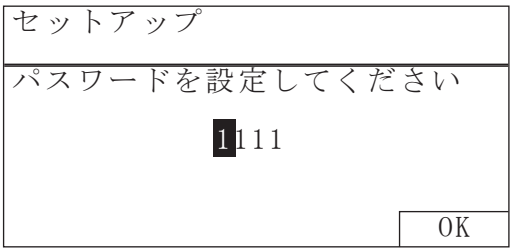
1 使用する言語を選択し、↵ボタンを押します。



2 {年}/{月}/{日}の形式で日付を入力して24時間形式で時間を入力します。

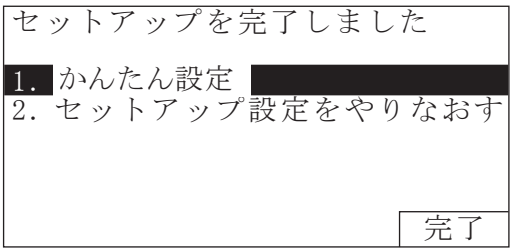


3 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。



4 数字ボタンを使用してパスワードを入力します。
取扱説明書の巻末のディーラーチェックシートにパスワードを記録し、大切に保管してください。

5 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。
「セットアップを完了しました」のメッセージが表示されます。
[2.セットアップ設定をやりなおす] を選択すると、初期設定を再度実行できます。



初期設定が完了しました。かんたん設定から、本機の稼働設定に進んでください。

かんたん設定による設定

かんたん設定では、次のような稼働設定ができます。

メニュー名	使用目的	設定およびテスト
[1. エリア設定]	エリアワイヤーのレイアウトを設定します。この設定値は他の設定に参照されます。	-本機が充電ステーションにドッキングする方向 -エリアワイヤーの長さ -エリアの広さ -せまい走行ラインの有無
[2. 芝刈りスタートポイント設定]	他のエリアから芝刈開始を有効にするための芝刈りスタートポイントを設定します。	-芝刈りスタートポイントの方向 -充電ステーションから芝刈りスタートポイントまでの距離 -各エリアで本機が稼働する割合
[3. 芝刈りスタートポイントテスト]	[2. 芝刈りスタートポイント設定] メニューで設定した芝刈りスタートポイントをテストします。	-設定した各芝刈りスタートポイントのテスト
[4. タイマー設定]	スケジュールに従って本機が稼働するタイマーを設定します。	-作業日および作業時間

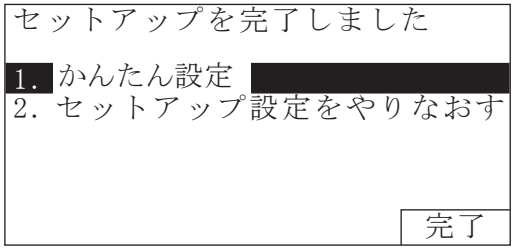
取扱いのポイント

- かんたん設定を開始する前に、充電ステーションの設置およびエリアワイヤーの敷設が完了していることを確認してください。
- かんたん設定を開始する前に、取扱説明書の巻末のディーラーチェックシート（初期設定項目）を記入します。
- 販売店の担当者が取扱説明書の巻末のディーラーチェックシート（初期設定項目）に記入している場合は、チェックシートの内容を参照し、かんたん設定で設定してください。
- かんたん設定による設定の終了後、メニューの設定の設定値を変更できます。詳細は、「4. メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。

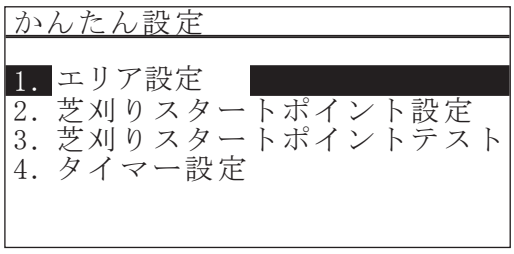
1. エリア設定

この設定を使用して、本機が稼働する庭のレイアウトの情報を設定できます。

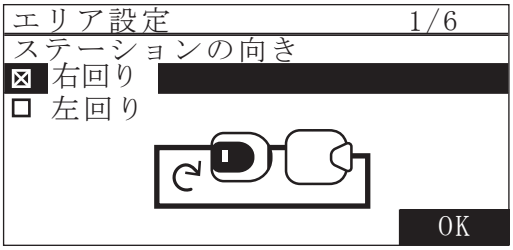
1-1 **[1. かんたん設定] を選択し、↵ボタンを押します。**
かんたん設定のトップ画面が表示されます。



1-2 **[1. エリア設定] が選択されています。↵ボタンを押して庭のレイアウトを設定します。**
エリア設定画面が表示されます。



1-3 充電ステーションおよびエリアワイヤーのレイアウトに応じて、[右回り] または [左回り] を選択し、↵ボタンを押します。

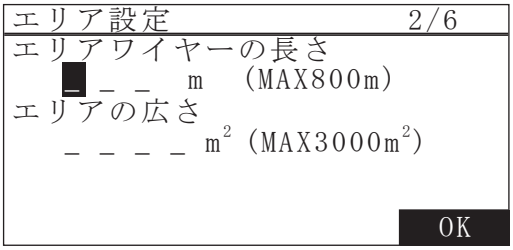


1-4 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

1-5 エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さの値を入力します。

取扱いのポイント

- エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さの詳細は、販売店にお問い合わせください。
- 他の自動設定される値は、エリアワイヤーの長さから決定されます。。エリアワイヤーの長さは正確に入力してください。

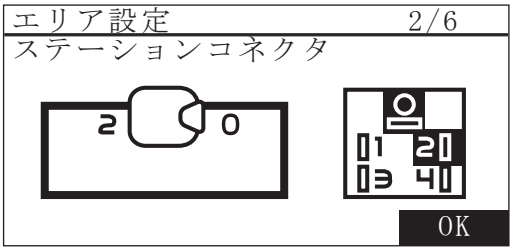


1-6 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

1-7 表示された画像で、充電ステーションのターミナルのエリアワイヤーの接続を確認します。[OK] を選択し、↵ボタンを押します。

取扱いのポイント

- 詳細は、「充電ステーションの設置条件」（🕮 12ページ）を参照してください。



1-8 せまい所のメッセージに対し [はい] または [いいえ] を選択し、最小経路幅を100～300の範囲で入力します。



1-9 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。
エリア設定が完了しました。
かんたん設定のトップ画面が表示され、
[1. エリア設定] にチェックマークが付きます。

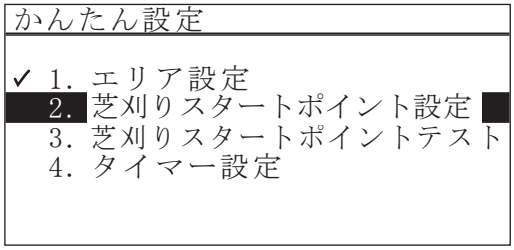
取扱いのポイント

- 設定を変更する場合は、このメニューを再度選択してください。かんたん設定で設定を変更できます。
- せまい所の値を正確に入力してください。スタートポイントへの移動とステーションへ帰還するときの経路幅が自動設定されるため、必ず設定をテストし、せまい走行ラインを本機が通過できることを確認してください。

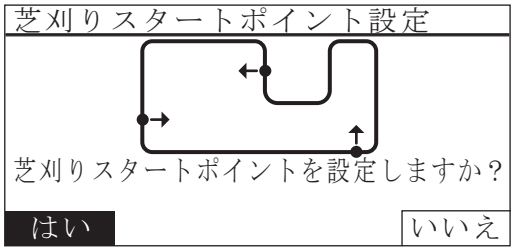
2. 芝刈りスタートポイントの設定

この設定では、本機の稼働開始位置を設定できます。
芝刈りスタートポイントの設定とタイマーの設定を組み合わせると、効果的に庭の芝刈りができます。

2-1 **[2. 芝刈りスタートポイント設定] を選択し、↵ボタンを押して芝刈りスタートポイントを設定します。**
芝刈りスタートポイント画面が表示されます。



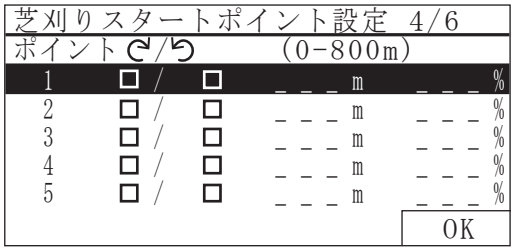
2-2 **芝刈りスタートポイントの追加項目のメッセージに対し［はい］または［いいえ］を選択し、↵ボタンを押します。**
［はい］を選択した場合は、手順2-3に進みます。
［いいえ］を選択した場合は、芝刈りスタートポイントは追加されません。かんたん設定のトップ画面に戻ります。



取扱いのポイント

- ［いいえ］を選択した場合は、かんたん設定のトップ画面で［2. 芝刈りスタートポイント設定］および［3. 芝刈りスタートポイントテスト］にチェックマークが付きます。
- ［いいえ］を選択すると、本機は常に充電ステーションから芝刈りを開始します。

2-3 **↻（右回り）または↺（左回り）を選択し、充電ステーションから芝刈りスタートポイントまでの距離を入力し、本機の稼働率をパーセントで入力します。**
設定する芝刈りスタートポイントで前述の手順を繰り返します。



取扱いのポイント

- 設定できる芝刈りスタートポイントの数は、5カ所です。
- 庭全体の大きさと各エリアの面積に基づき、稼働率を入力します。
  本機が芝刈りを開始したスタートポイントのエリア以外のエリアも作業します。

2-4 **[OK] を選択し、↵ボタンを押します。**
芝刈りスタートポイントの設定が完了しました。
かんたん設定のトップ画面が表示され、
[2. 芝刈りスタートポイント設定] にチェックマークが付きます。

取扱いのポイント

- 設定を変更する場合は、このメニューを再度選択してください。かんたん設定で設定を変更できます。

3. 芝刈りスタートポイントのテスト

このテストでは、[2.芝刈りスタートポイント設定] メニューで追加した芝刈りスタートポイントを確認できます。

取扱いのポイント

- 各テストは、本機が充電ステーションにドッキングしている状態で実行してください。

3-1 **[3.芝刈りスタートポイントテスト] を選択し、↵ ボタンを押して芝刈りスタートポイントを確認します。**

```
かんたん設定

✓ 1. エリア設定
✓ 2. 芝刈りスタートポイント設定
  3. 芝刈りスタートポイントテスト
  4. タイマー設定
```

3-2 **芝刈りスタートポイント番号を選択し、↵ボタンを押します。**
選択した芝刈りスタートポイントの情報が表示されます。

3-3 **選択された芝刈りスタートポイントの設定情報を確認します。**

```
芝刈りスタートポイントテスト  5/6

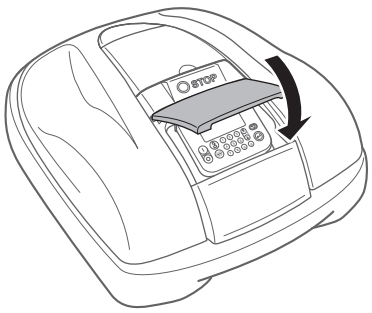
  1. ポイント１
  2. ポイント２
  3. ポイント３
  4. ポイント４
  5. ポイント５
  0. ステーションへもどるテスト   OK
```

```
芝刈りスタートポイントテスト

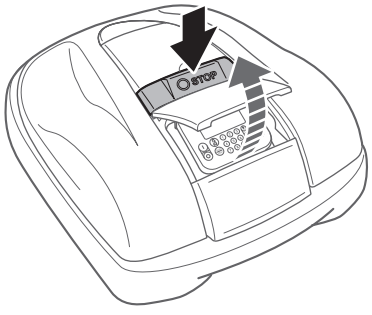
ポイント１
                    右回り    80m

本体をステーションに
セットしてください
```

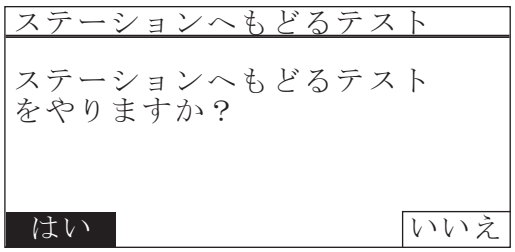
3-4 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機は、選択された芝刈りスタートポイントに移動します。
テストが正常に終了すると、本機は設定された最小と最大の基点角度の範囲でゆっくり回転し、ビープ音を鳴らします。



3-5 **STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「ステーションへもどるテスト」のメッセージが表示されます。



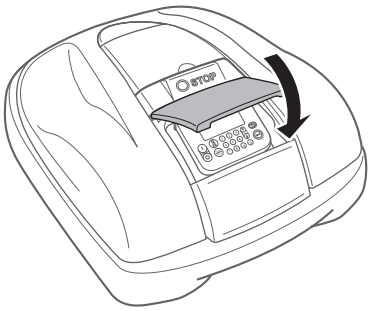
3-6 **テスト結果についてのメッセージに対し［はい］または［いいえ］を選択し、↵ボタンを押します。**
［はい］を選択した場合は、手順3-7に進みます。
［いいえ］を選択した場合は、「芝刈りスタートポイントの設定をやりなおしますか？」のメッセージが表示されます。芝刈りスタートポイントの設定を変更できます。



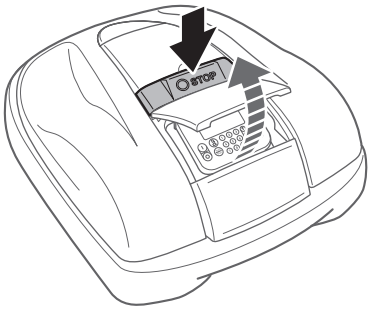
取扱いのポイント

- 芝刈りスタートポイントの詳細は、手順2-3の「2. 芝刈りスタートポイント」（🕮19ページ）を参照してください。

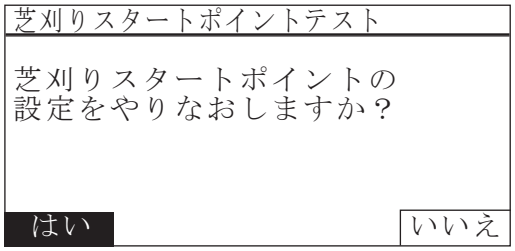
3-7 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機は充電ステーションに戻ります。



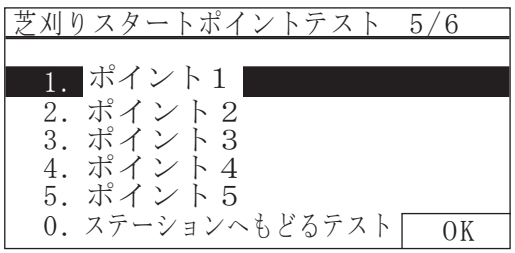
3-8 **本機が充電ステーションにドッキングしたときに、STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。



3-9 **テスト結果についてのメッセージに対し［はい］または［いいえ］を選択し、↵ボタンを押します。**
［はい］を選択した場合は、芝刈りスタートポイント画面が表示され、芝刈りスタートポイントを設定できます。
［いいえ］を選択した場合は、手順3-10に進みます。



3-10 **芝刈りスタートポイントのテスト後、［OK］を選択し、↵ボタンを押します。**
かんたん設定のトップ画面が表示され、
［3.芝刈りスタートポイントテスト］にチェックマークが付きます。



取扱いのポイント

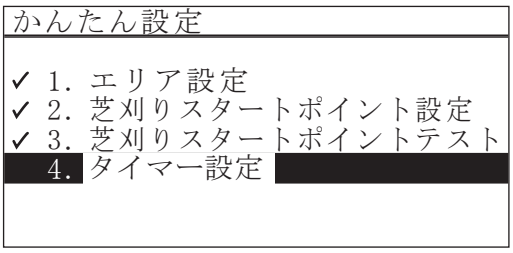
- 芝刈りスタートポイントを再度テストする場合は、このメニューを再度選択してください。かんたん設定で芝刈りスタートポイントをテストできます。

4. タイマーの設定

この設定では、本機が稼働する作業日と作業時間を設定できます。

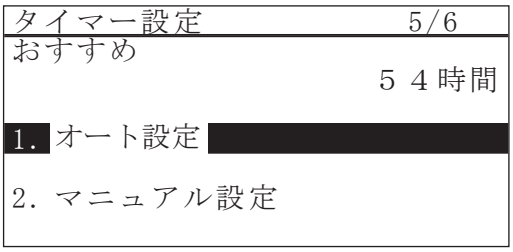
4-1

[4. タイマー設定] を選択し、↵ボタンを押して作業日と作業時間を設定します。



4-2

[1. オート設定] または [2. マニュアル設定] を選択し、↵ボタンを押します。



メニュー名	説明
[1. オート設定]	エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さを参照し、最低限必要な1週間の稼働日数を自動で計算します。
[2. マニュアル設定]	本機が稼働する作業日と作業時間を手動で設定します。庭の状態に応じて適切な設定ができます。

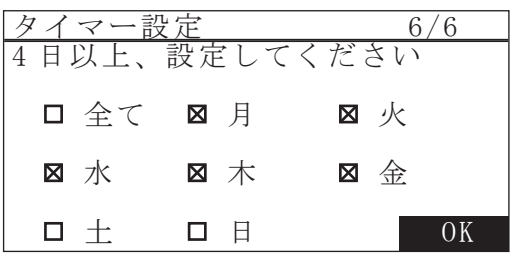
[1. オート設定] を選択した場合は、手順4-3に進みます。
[2. マニュアル設定] を選択した場合は、手順4-4に進みます。

取扱いのポイント

- タイマーの設定内容が不明な場合は、[1. オート設定] を選択、または販売店にお問い合わせください。
- タイマーの設定の詳細は、「4. メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。
- システムのオート設定による芝刈りの結果、本機の稼働の調整が必要な場合があります。不明な設定内容については、販売店にお問い合わせください。

4-3

エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さを参照して自動で選択された曜日を確認します。[OK] を選択し、↵ボタンを押してタイマー設定画面に進みます。

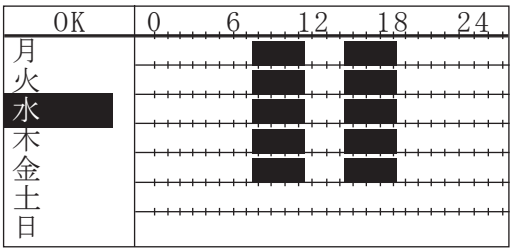


取扱いのポイント

- 本機を稼働する曜日を選択できます。

4-4

手順4-2で [1. オート設定] を選択した場合は、エリアワイヤーの長さおよびエリアの広さを参照してオート設定された曜日を確認します。
タイマーを変更したい場合は、曜日を選択し、↵ボタンを押して、本機のタイマーを変更します。
手順4-2で [2. マニュアル設定] を選択した場合は、曜日を選択し、↵ボタンを押して、本機のタイマーを変更します。



4-5 [1] に開始時間と終了時間を24時間形式で入力します。必要な場合、[2] に開始時間と終了時間を24時間形式で入力します。

取扱いのポイント

- [他の日にコピーする] を選択して↵ボタンを押すと、別の曜日に設定をコピーできます。この操作の詳細は、「4. メニューの設定」（24ページ）を参照してください。



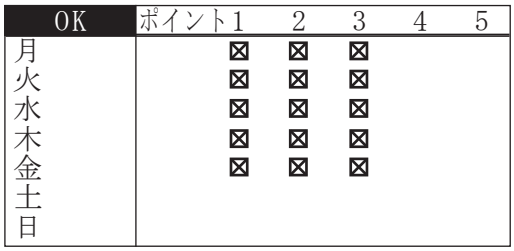
4-6 ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。

4-7 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

4-8 必要に応じて、各曜日で使用する芝刈りスタートポイントを変更できます。↵ボタンを押すと、芝刈りスタートポイントを選択できます。

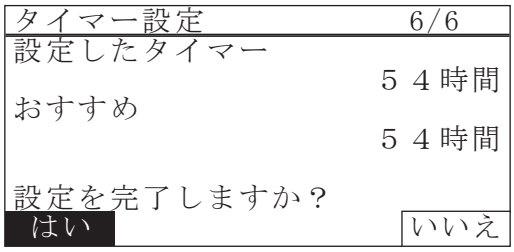
取扱いのポイント

- [2. 芝刈りスタートポイント設定] で設定した項目のチェックボックスが表示されます。



4-9 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

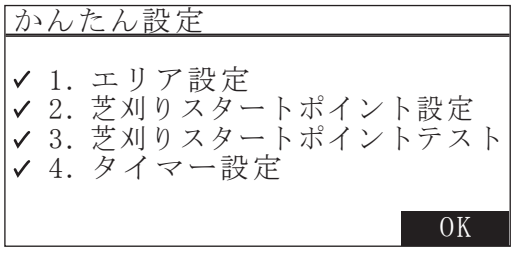
4-10 1週間の設定作業時間と推奨作業時間を確認します。[はい] または [いいえ] を選択し、↵ボタンを押します。
[はい] を選択した場合は、手順4-11に進みます。
[いいえ] を選択した場合は、手順4-8に進みます。



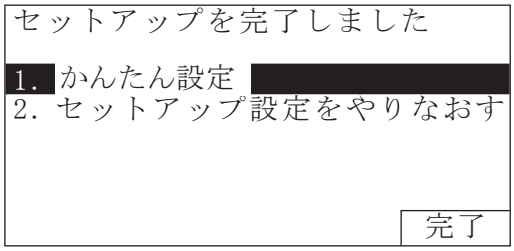
4-11 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。
初期セットアップ完了画面が表示されます。

取扱いのポイント

- メニューの設定を変更する場合は、メニューを再度選択してください。かんたん設定で設定を変更できます。



4-12 [完了] を選択し、↵ボタンを押します。
初期セットアップが完了し、ホーム画面が表示されます。



4 メニューの設定

コントロールパネルの各メニューは、本機の稼働方法を設定するために使用します。

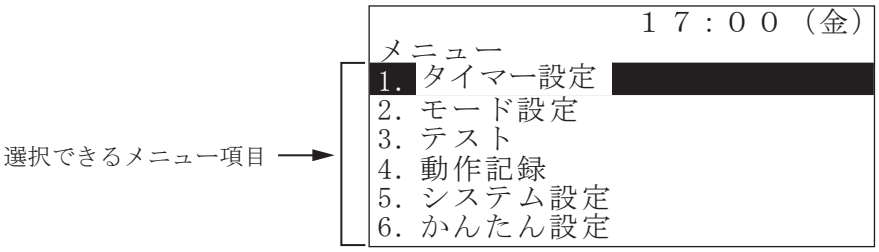
メニューの概要

取扱いのポイント

- 設定は、設置時に販売店に変更を依頼することをお薦めします。

メニュー画面

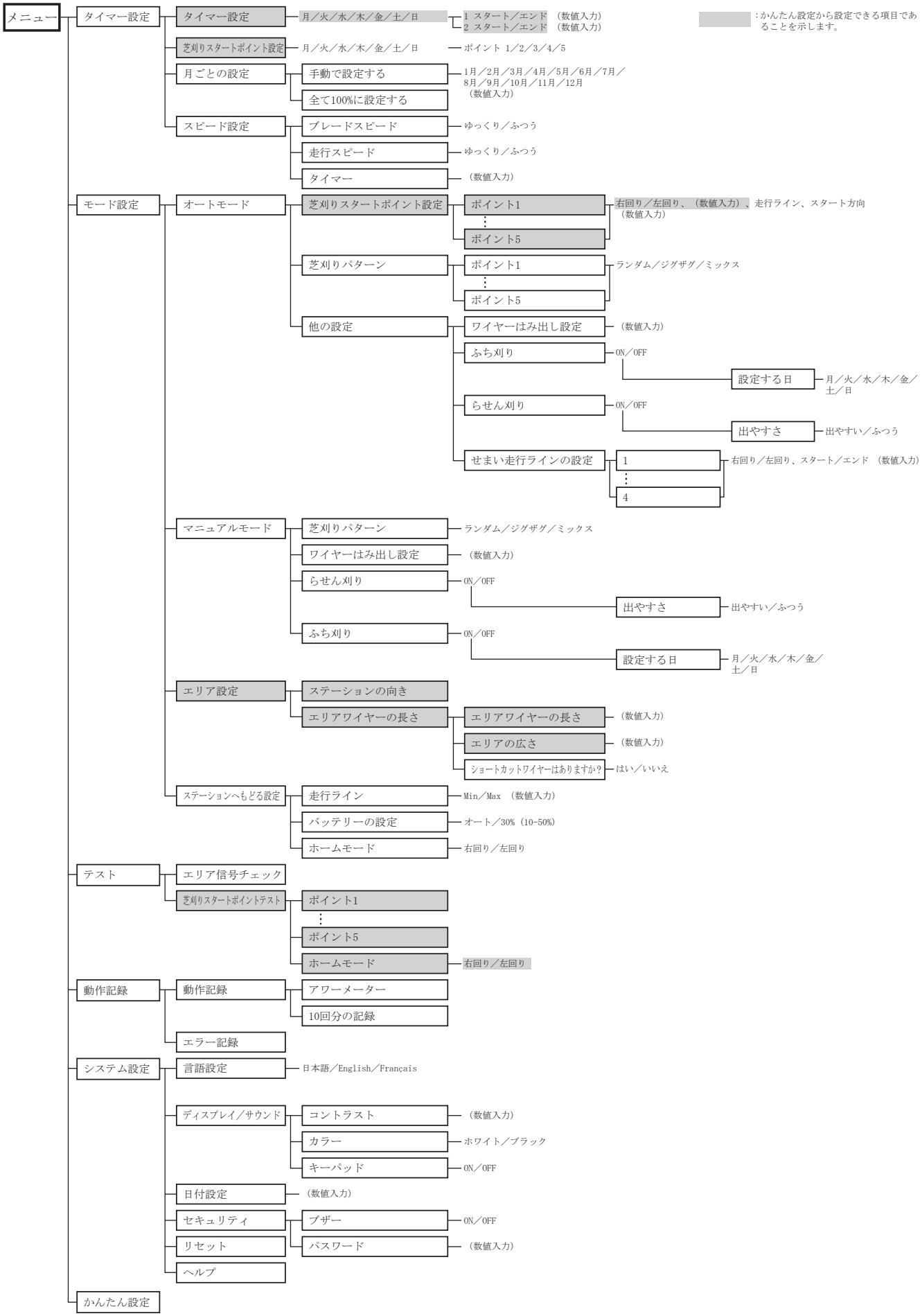
ホーム画面で［メニュー］を選択して↵ボタンを押すと、次のメニュー画面が表示されます。



メニューは、複数のサブメニューで構成されています。詳細は次ページの「メニューの全体図」を参照ください。

メニュー名	使用目的	参照ページ
［1. タイマー設定］	作業日と作業時間を設定し、芝刈りスタートポイントを選択する。	(🕮 26ページ)
［2. モード設定］	本機の稼働を設定する。	(🕮 30ページ)
［3. テスト］	本機の設定状況をテストする。	(🕮 42ページ)
［4. 動作記録］	稼働状況およびエラーの記録を表示する。	(🕮 46ページ)
［5. システム設定］	システム関連の設定を行う。	(🕮 48ページ)
［6. かんたん設定］	画面の指示に従って、かんたん設定から設定する。	(🕮 17ページ)

● メニューの全体図


メニュー
タイマー設定
タイマー設定
月／火／水／木／金／土／日
1 スタート／エンド （数値入力）
2 スタート／エンド （数値入力）
：かんたん設定から設定できる項目であることを示します。
芝刈りスタートポイント設定
月／火／水／木／金／土／日
ポイント 1／2／3／4／5
月ごとの設定
手動で設定する
1月／2月／3月／4月／5月／6月／7月／8月／9月／10月／11月／12月 （数値入力）
全て100%に設定する
スピード設定
ブレードスピード
ゆっくり／ふつう
走行スピード
ゆっくり／ふつう
タイマー
（数値入力）
モード設定
オートモード
芝刈りスタートポイント設定
ポイント1
ポイント5
右回り／左回り、（数値入力）、走行ライン、スタート方向（数値入力）
芝刈りパターン
ポイント1
ポイント5
ランダム／ジグザグ／ミックス
他の設定
ワイヤーはみ出し設定
（数値入力）
ふち刈り
ON／OFF
設定する日
月／火／水／木／金／土／日
らせん刈り
ON／OFF
出やすさ
出やすい／ふつう
せまい走行ラインの設定
1
4
右回り／左回り、スタート／エンド （数値入力）
マニュアルモード
芝刈りパターン
ランダム／ジグザグ／ミックス
ワイヤーはみ出し設定
（数値入力）
らせん刈り
ON／OFF
出やすさ
出やすい／ふつう
ふち刈り
ON／OFF
設定する日
月／火／水／木／金／土／日
エリア設定
ステーションの向き
エリアワイヤーの長さ
エリアワイヤーの長さ
（数値入力）
エリアの広さ
（数値入力）
ショートカットワイヤーはありますか?
はい／いいえ
ステーションへもどる設定
走行ライン
Min／Max （数値入力）
バッテリーの設定
オート／30%（10-50%）
ホームモード
右回り／左回り
テスト
エリア信号チェック
芝刈りスタートポイントテスト
ポイント1
ポイント5
ホームモード
右回り／左回り
動作記録
動作記録
アワーメーター
10回分の記録
エラー記録
システム設定
言語設定
日本語／English／Français
ディスプレイ／サウンド
コントラスト
（数値入力）
カラー
ホワイト／ブラック
キーパッド
ON／OFF
日付設定
（数値入力）
セキュリティ
ブザー
ON／OFF
リセット
パスワード
（数値入力）
ヘルプ
かんたん設定

タイマーの設定

本機を稼働させる曜日と時間を設定できます。特定のエリアを各作業時間に指定することもできます。

タイマー

本機を稼働させる曜日と時間を選択できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[1. タイマー設定]* ➡ *[1. タイマー設定]*

特定の日時に本機を稼働させる場合に設定します。
本機の1日の稼働回数は、2回まで設定できます。

取扱いのポイント

- ［タイマー 1］と［タイマー 2］を重複させることはできません。
- 期間に「00:00」を含めることはできません。

1 本機を稼働させる曜日を選択します。

2 ↵ボタンを押してタイマー設定画面に進みます。

3 数字ボタンを使用して、［タイマー 1］に開始時間と終了時間を24時間形式で入力します。

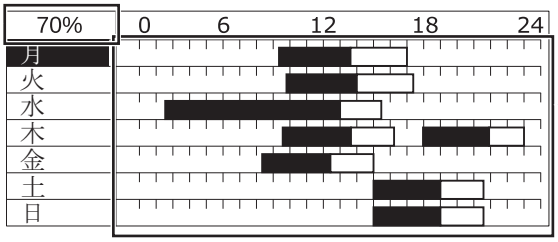
4 必要に応じて、［タイマー 2］に開始時間と終了時間を24時間形式で入力します。

取扱いのポイント

- タイマーの設定を別の曜日にコピーするには、［他の日にコピーする］を選択して↵ボタンを押します。

5 ↩ボタンを押して前の画面に戻ります。

月ごとの設定で設定する割合は、1ヶ月間の本機の稼働率です。月ごとの設定の詳細は、「月ごとの設定」（🕮 28ページ）を参照してください。

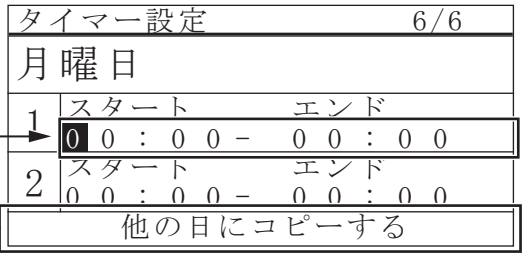


各曜日の作業時間を確認します。

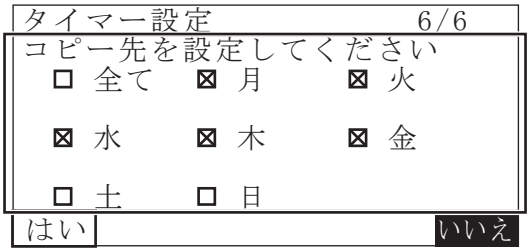
取扱いのポイント

- バーの黒い部分は、本機の稼働時間を示しています。バーの白い部分は、本機が稼働しない時間を示しています。黒い部分と白い部分の割合は、月ごとの設定の設定により異なります。月ごとの設定の詳細は、「月ごとの設定」（🕮 28ページ）を参照してください。

時刻を設定します。

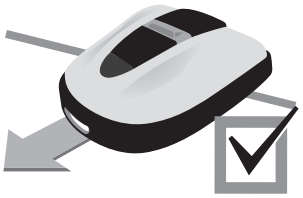


タイマーの設定を別の曜日にコピーするには、［他の日にコピーする］を選択して↵ボタンを押します。

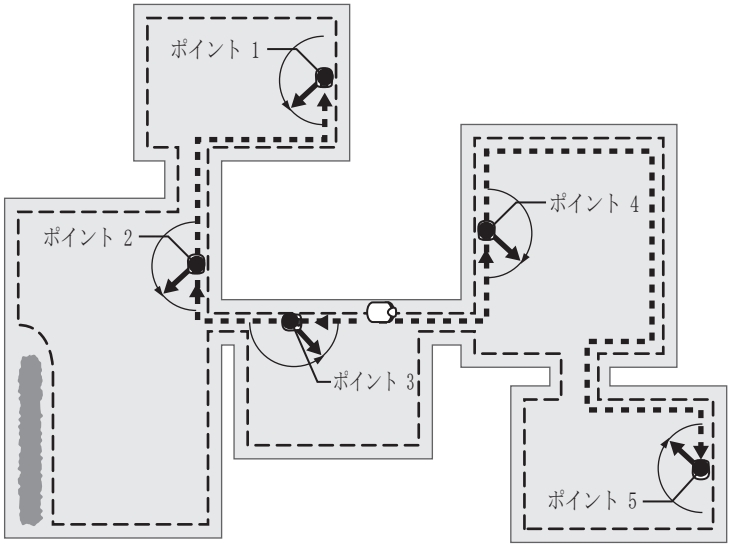


コピーする曜日の各チェックボックスを選択し、↵ボタンを押します。
チェックボックスを選択した後、［はい］を選択して↵ボタンを押すと、選択した曜日の設定がコピーされます。

芝刈りスタートポイント



芝刈りスタートポイントは、曜日ごとに設定ができます。
たとえば、次の5カ所の芝刈りスタートポイントを設定する場合は、せまい走行ラインを通って他のエリアに本機を移動させ、効果的に庭の芝刈りができるようにします。



各曜日に芝刈りスタートポイントを設定することで、次のように本機を効率的に稼働させて芝を刈り取ることができます。

	ポイント 1	2	3	4	5
月	☒	☒	☒	□	□
火	☒	☒	☒	□	□
水	☒	☒	☒	□	□
木	□	□	☒	☒	☒
金	□	□	☒	☒	☒
土					
日					

← 月曜日～水曜日：ポイント 1、2または3から芝刈りを開始。

← 木曜日～金曜日：ポイント 3、4または5から芝刈りを開始。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[1. タイマー設定]* ➡ *[2. 芝刈りスタートポイント設定]*

特定の曜日に特定の芝刈りスタートポイントから芝刈りを開始する場合に設定します。

取扱いのポイント

- 設定できる芝刈りスタートポイントの数は、5カ所です。

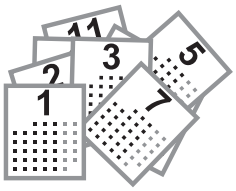
1 ↵ボタンを押して芝刈りスタートポイントを選択して、チェックボックスを選択します。

2 芝刈りスタートポイントの詳細を設定するには、かんたん設定のトップ画面で、[2. 芝刈りスタートポイント設定] のチェックボックスが選択されていることを確認します。

3 ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。

月ごとの設定

季節によって芝の成長する速さが違います。この機能を使用すると、作業時間の割合を月ごとに設定できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[1. タイマー設定]* ➡ *[3. 月ごとの設定]* ➡ *[1. 手動で設定する]*

各月の本機の稼働率を指定する場合に設定します。

1 数字ボタンを使用して、月ごとの稼働率を入力します。

2 [OK]を選択して↵ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

月ごとの設定

1月	0	3	0	%	7月	0	7	0	%
2月	0	3	0	%	8月	0	6	0	%
3月	0	7	0	%	9月	1	0	0	%
4月	0	9	0	%	10月	0	9	0	%
5月	1	0	0	%	11月	0	7	0	%
6月	1	0	0	%	12月	0	7	0	%

OK

各月の芝刈時間の割合を設定します。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[1. タイマー設定]* ➡ *[3. 月ごとの設定]* ➡ *[2. 全て100%に設定する]*

本機を稼働させるのに、月ごとの設定を無効にすることができます。
月ごとの設定を使用しない場合は、各月の本機の稼働率は100%になります。

1 [OK]を選択して↵ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

スピード設定



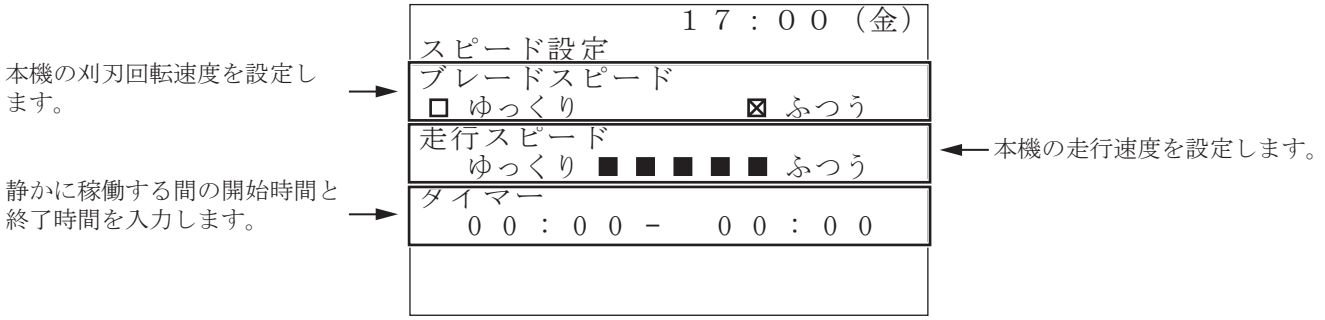
刈刃の回転速度、走行速度、およびタイマーを設定すると、指定された時間は芝刈り作業の音を静かにすることができます。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[1. タイマー設定]* ➡ *[4. スピード設定]*（「ON」が選択されている状態）

指定した時間、本機を静かに稼働させる場合に設定します。

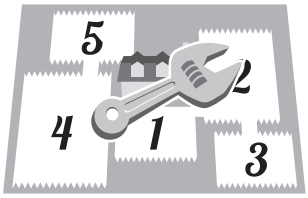
1. ［ブレードスピード］を選択し、↵ボタンを押します。
   本機を静かに稼働させる場合は、［ゆっくり］を選択します。
2. ↵ボタンを押します。
3. ［走行スピード］を選択し、↑ボタンまたは↓ボタンを使用して、本機の走行速度レベルを設定します。
4. ↵ボタンを押します。
5. ［タイマー］を選択し、数字ボタンを使用して、開始時間と終了時間を24時間形式で入力します。
6. ↵ボタンを押します。
7. ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。



本機の稼働設定

オートモード

本機の稼働は、次のように設定できます。



芝刈りスタートポイントまでの距離の設定
本機は、設定された芝刈りスタートポイントまで芝刈りをせずに移動します。

🔍 *[1. 芝刈りスタートポイント設定]* による距離設定（🕮 32ページ）

- 充電ステーションから芝刈りスタートポイントまでのエリアワイヤーに沿った距離を設定します。

エリアワイヤーから方向転換する角度の設定
エリアワイヤーから離れるときの方向転換の角度を設定します。

🔍 *[1. 芝刈りスタートポイント設定]* による角度設定（🕮 32ページ）

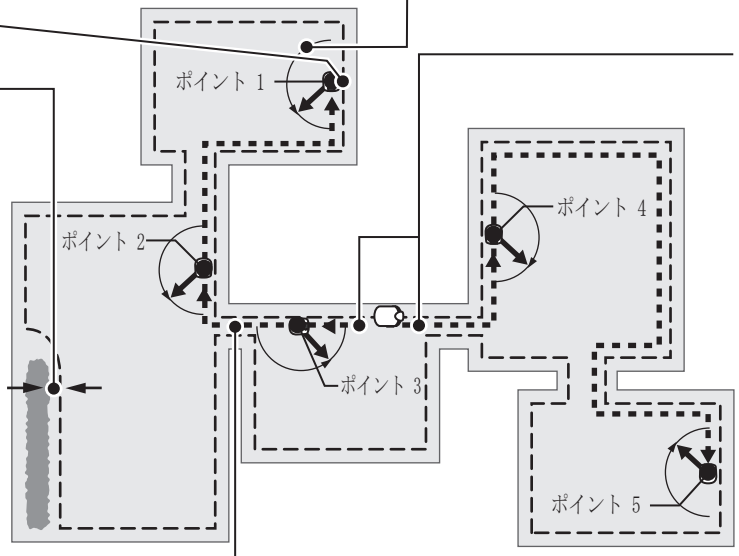
- 本機が［1. 芝刈りスタートポイント設定］で設定した角度で指定された位置まで移動するときの基点角度を設定します。

エリアワイヤーと重なる部分の距離の設定
本機がエリアワイヤーを越えることができる距離を設定します。

🔍 *[4. 他の設定]* の *[1. ワイヤーはみ出し設定]*（🕮 33ページ）

取扱いのポイント

- ワイヤーはみ出し設定は20cmに設定することをお薦めします。本機はスムーズに方向を変えエリアワイヤーから離れることができます。



充電ステーションから芝刈りを開始する方向の設定
本機が設定された芝刈りスタートポイントに移動するときに、エリアワイヤーに沿って移動する方向（右回り、または左回り）を設定します。

🔍 *[1. 芝刈りスタートポイント]* の↻（右回り）または↺（左回り）（🕮 32ページ）

せまい走行ラインを通って他のエリアに移動するときのセットアップレベルの設定
本機は、次の設定によりせまい走行ラインを通って他のエリアに移動することができます。

🔍 *[4. 他の設定]* の *[4. せまい走行ラインの設定]*（🕮 36ページ）

- 本機にせまい走行ラインがどこにあるのか認識させるため、充電ステーションからせまい走行ラインまでのエリアワイヤーに沿った距離を入力します。4本まで入力可能です。

🔍 *[1. 芝刈りスタートポイント設定]* による幅の設定（🕮 32ページ）

- 本機がスタートポイントに移動するときに、せまい走行ラインを通過できるよう、本機とエリアワイヤーの走行ラインの幅を設定します。

🔍 *[4. ステーションへもどる設定]* による幅の設定（🕮 40ページ）

- 本機が充電ステーションに戻るときの走行ラインの幅も同様に設定します。

各エリアでの稼働率の設定
エリアの稼働率を設定すると、特定の芝刈りスタートポイントから頻繁に芝を刈る場所を指定できます。

🔍 *[1. 芝刈りスタートポイント設定]* による割合の設定（🕮 32ページ）

取扱いのポイント

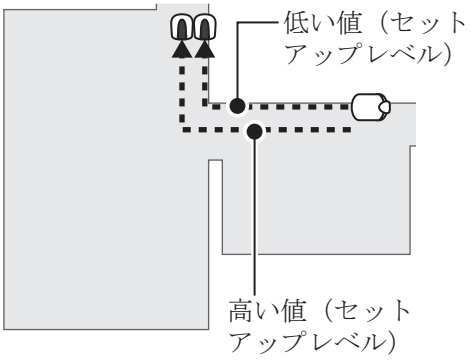
- 設定できる芝刈りスタートポイントの数は、5カ所です。

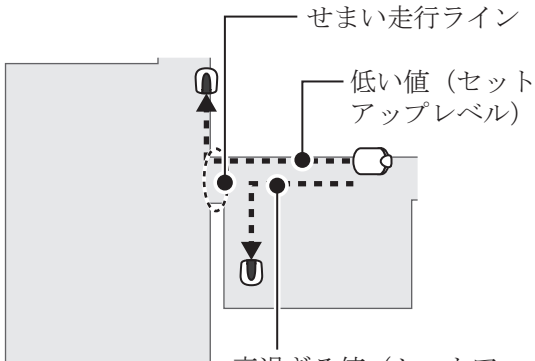
取扱いのポイント

- ［オートモード］で本機を稼働するには、「オートモード による本機の稼働」（🕮 54ページ）を参照してください。

本機が芝刈りスタートポイントに移動する場合のエリアワイヤーからの距離

本機は、指定されたセットアップレベルの走行幅の間でスタートポイントまで移動します。





高過ぎる値（セットアップレベル）

取扱いのポイント

- 値（セットアップレベル）が高すぎると、本機はせまい走行ラインを通過しない場合があります。

走行ラインのサンプル表

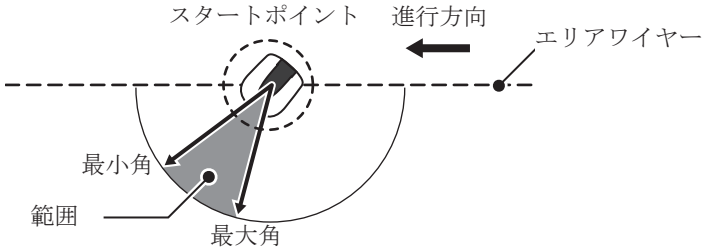
セットアップレベル	走行の幅
0	10cm
1	25cm
2	30cm
3	35cm
4	40cm
5	45cm
6	50cm
7	60cm
8	70cm
9	80cm
10	90cm
11	100cm
12	110cm

取扱いのポイント

- 同じコースを通って移動しないように値を大きくすると、芝生に轍が残りません。
- この表の数値は、本機が充電ステーションに直線で戻ったときの参考値です。
- エリアワイヤーの形状によって、走行の幅が表の値と若干異なる場合があります。

本機がエリアワイヤーから離れる角度

本機は、エリアワイヤーに沿ってこの位置まで移動すると、エリアワイヤーから離れ芝刈りを開始します。
本機が芝刈りを開始するときに、エリアワイヤーから離れる角度（範囲）を、次のように設定することができます。



● 芝刈りスタートポイント

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[1. 芝刈りスタートポイント設定]* ➡ *[1. ポイント 1]* ～ *[5. ポイント 5]*

本機は、エリアワイヤーに沿ってこの位置まで移動すると、エリアワイヤーから離れ芝刈りを開始します。操作が難しいエリアにも本機を移動させることができます。

ヒント スタートポイントまでの距離は、必要以上に大きくしないでください。大きくすると芝刈時間が長くなります。

1 ↻（右回り）または↺（左回り）を選択し、充電ステーションから芝刈りスタートポイントまでの距離を入力し、本機の稼働率をパーセントで入力します。

2 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

3 走行ラインの設定と角度を入力し、↵ボタンを押します。

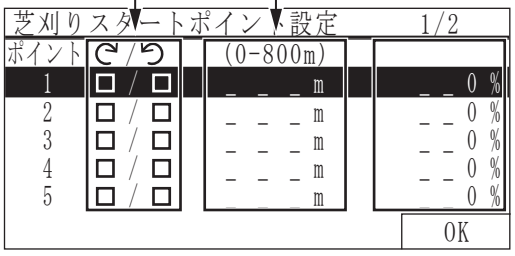
取扱いのポイント

- ［テスト］を選択すると、芝刈りを開始する前に各芝刈りスタートポイントの設定を確認することができます。詳細は、「芝刈りスタートポイントテスト」（🕮43ページ）を参照してください。

4 ↩ボタンを押して前の画面に戻ります。

本機が芝刈りスタートポイントに戻るときに、エリアワイヤーに沿って移動する方向（右回り、または左回り）を設定します。

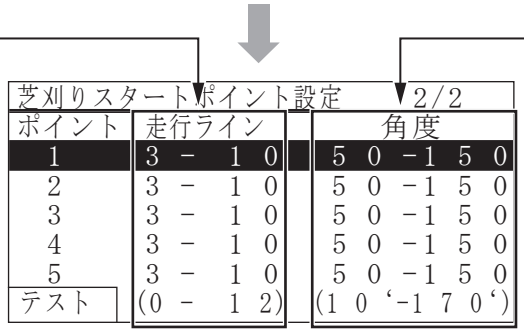
充電ステーションから芝刈りを開始する位置までの距離を設定します。



特定の芝刈りスタートポイントから頻繁に芝を刈る場合、エリアの稼働率を設定します。

エリアワイヤーに沿って本機が移動するときの、本機とエリアワイヤー間の最小間隔と最大間隔のセットアップレベルを設定します。

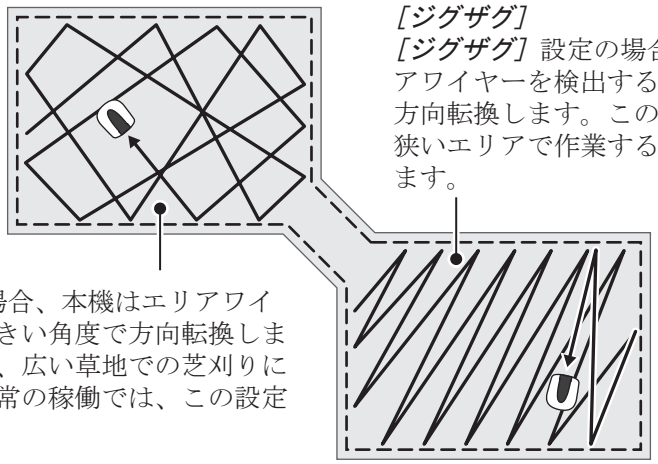
エリアワイヤーから離れるときの方向転換の最小角度と最大角度を設定します。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[2. 芝刈りパターン]* ➡ *[1. ポイント 1]* ～ *[5. ポイント 5]*

次の3通りの芝刈パターンを選択できます。



[ジグザグ]
[ジグザグ] 設定の場合、本機はエリアワイヤーを検出すると小さい角度で方向転換します。このパターンは、狭いエリアで作業するときに使用します。

[ランダム]
[ランダム] 設定の場合、本機はエリアワイヤーを検出すると大きい角度で方向転換します。このパターンは、広い草地での芝刈りに最も効果的です。通常の稼働では、この設定を使用します。

[ミックス]
[ミックス] 設定の場合、本機は、*[ランダム]* パターンと *[ジグザグ]* パターンを一定の間隔で交互に繰り返します。

芝刈り中の本機の移動方法を調整できます。
[ミックス] 設定も使用できます。この設定の場合、本機は、ランダムパターンとジグザグパターンを一定の間隔で交互に繰り返します。

1 [ランダム]、[ジグザグ] または [ミックス] を選択します。

2 ↵ボタンを押します。

3 ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[3. 他の設定]* ➡ *[1. ワイヤーはみ出し設定]*

本機は、エリアワイヤーを検出すると、境界をわずかに越えた位置まで芝を刈り取ります。エリアワイヤーの越える位置を指定できます。

取扱いのポイント

- エリアワイヤー上をスムースに旋回させるには、標準設定の20cmを使用することをお薦めします。

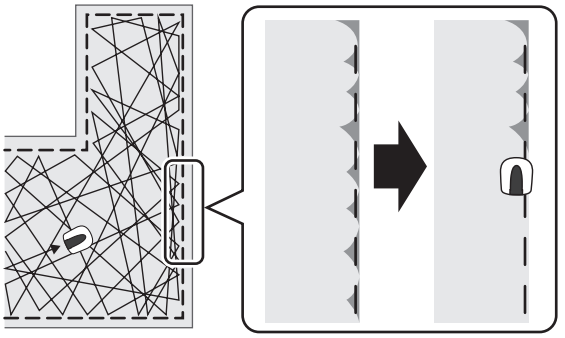
1 20～45の範囲の値を入力します。

2 ↵ボタンを押します。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[3. 他の設定]* ➡ *[2. ふち刈り]*

この機能を使用すると、エリアワイヤーに沿って刈り残した部分を刈り取ることができます。



ふち刈り設定を有効にすると、本機はエリアワイヤーに沿って庭の周りを進み、通常の芝刈りを開始する前に、芝の際を刈り取ります。

この機能をオンに設定すると、指定された日にタイマーが作動し、本機はエリアワイヤーに沿って芝を刈り取ります。
エリアワイヤーに沿って芝を刈り取る曜日（複数設定も可）を設定することもできます（1週間に2日以内）。

1 **ふち刈りの設定では、[ON] または [OFF] を選択し、↵ボタンを押します。**
[ON] を選択した場合は、手順2に進みます。エリアワイヤーに沿った刈り残し部分を刈り取ります。
[OFF] を選択すると、前の画面に戻ります。[OFF]にすることで、バッテリーの消耗を抑えて本機を稼働させることができます。

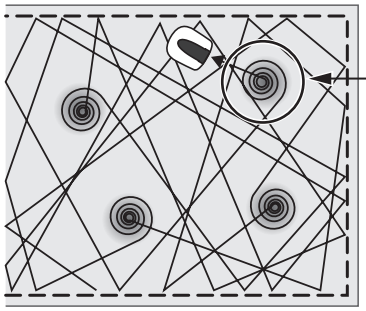
2 **ふち刈り機能で本機を稼働させる曜日を選択し、↵ボタンを押します。**

3 **[完了] を選択し、↵ボタンを押します。**

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[3. 他の設定]* ➡ *[3. らせん刈り]*

この機能を使用すると、刈り残された部分や成長が速いエリアの芝を集中的に刈り取ることができます。



本機は、芝生が密集している部分を検出すると、らせん状に刈り取ります。

この機能を使用すると、通常の稼働時に芝が密集しているエリアを集中的に刈り取ることができます。

1 **らせん刈りの設定では、[ON] または [OFF] を選択し、↵ボタンを押します。**
[ON] を選択した場合は、手順2に進みます。刈り残された部分や成長が速いエリアを集中的に刈り取ることができます。
[OFF] を選択すると、前の画面に戻ります。[OFF]にすることで、バッテリーの消耗を抑えて本機を稼働させることができます。

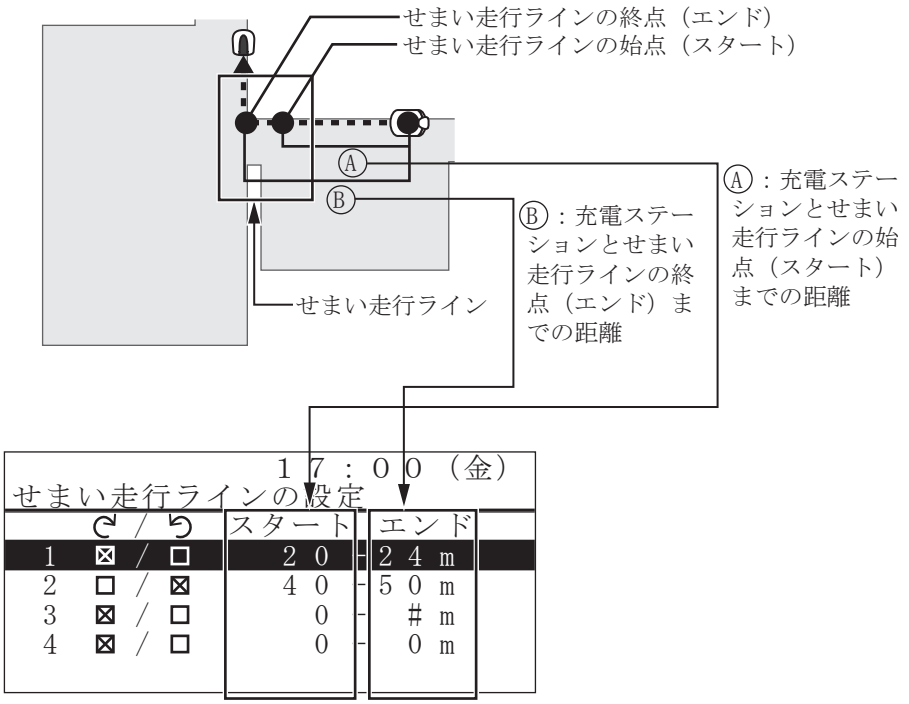
2 **芝の密集を検出する出やすさの設定では、[ふつう] または [出やすい] を選択し、↵ボタンを押します。**

3 **[完了] を選択し、↵ボタンを押します。**

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[3. 他の設定]* ➡ *[4. せまい走行ラインの設定]*

庭にせまい走行ラインがある場合は、本機がその部分を通過し芝刈りスタートポイントに移動できるように、せまい走行ラインを設定し本機に位置を認識させます。



本機がせまい走行ラインを通過できるように、充電ステーションからせまい走行ラインまでの距離を設定します。

取扱いのポイント

- 充電ステーションからせまい走行ラインの始点（スタート）までの距離、および充電ステーションからせまい走行ラインの終点（エンド）までの距離を指定してください。
- これは芝刈りスタートポイントに移動するときの設定で、充電ステーションに戻るときの設定は、ステーションへもどる設定で設定します。詳細は、「ステーションへもどる設定」（🕮 40ページ）を参照してください。

1. 1〜4の中から設定に使用する番号を選択し、↵ボタンを押します。
2. 「右回り」または「左回り」を選択し、↵ボタンを押します。せまい走行ラインの始点（スタート）からの距離と終点（エンド）までの距離を入力し、↵ボタンを押します。
3. ↵ボタンを押します。
4. ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。

マニュアルモード



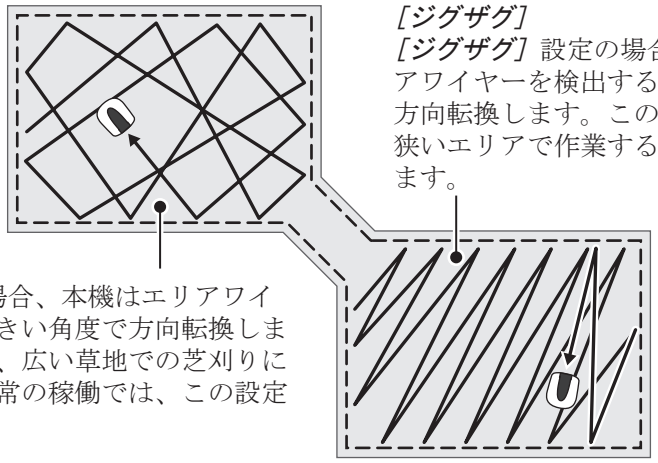
この機能を使用すると、タイマー機能なしで刈取りの設定ができます。

取扱いのポイント

- ［マニュアルモード］で本機を稼働するには、「マニュアルモードによる本機の稼働」（🕮 71ページ）を参照してください。

芝刈りパターン

次の3通りの芝刈りパターンを選択できます。



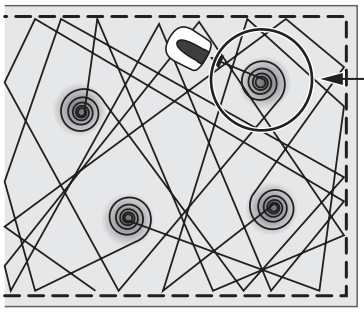
［ジグザグ］
*［ジグザグ］*設定の場合、本機はエリアワイヤーを検出すると小さい角度で方向転換します。このパターンは、狭いエリアで作業するときに使用します。

［ランダム］
*［ランダム］*設定の場合、本機はエリアワイヤーを検出すると大きい角度で方向転換します。このパターンは、広い草地での芝刈りに最も効果的です。通常の稼働では、この設定を使用します。

［ミックス］
*［ミックス］*設定の場合、本機は、*［ランダム］*パターンと *［ジグザグ］*パターンを一定の間隔で交互に繰り返します。

らせん刈り

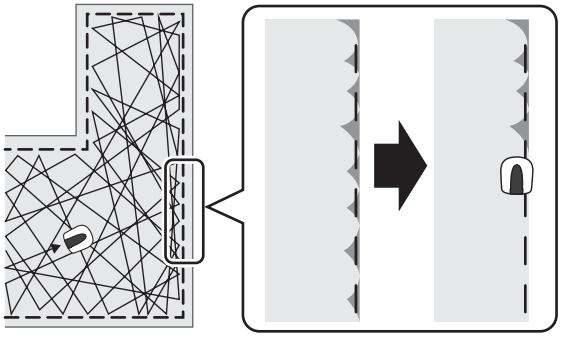
この機能を使用すると、刈り残された部分や成長が速いエリアの芝を集中的に刈り取ることができます。



本機は、芝生が密集している部分を検出すると、らせん状に刈り取ります。

ふち刈り

この機能を使用すると、エリアワイヤーに沿って刈り残した部分を刈り取ることができます。



ふち刈り設定を有効にすると、本機はエリアワイヤーに沿って庭の周りを進み、通常の芝刈りを開始する前に、芝の際を刈り取ります。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[2. マニュアルモード]*

芝刈り中の本機の移動方法を調整できます。

取扱いのポイント

- 本機をマニュアルモードで使用する場合は、Auto Manボタンを押して操作モードを切り替えます。詳細は、「5 芝刈り」（52ページ）を参照してください。
- 芝刈りパターンの設定では、[ミックス] 設定も使用できます。この設定の場合、本機は、ランダムパターンとジグザグパターンを一定の間隔で交互に繰り返します。

1 [芝刈りパターン] を選択し、↵ボタンを押します。

2 芝刈りパターンを [ランダム]、[ジグザグ] または [ミックス] から選択し、↵ボタンを押します。

3 [ワイヤーはみ出し設定] を選択し、ワイヤーが重なる部分を20～45の範囲の値で入力します。次に↵ボタンを押します。

4 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

5 らせん刈りの設定で [ON] または [OFF] を選択し、↵ボタンを押します。

6 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。
[ON] を選択した場合は、手順7に進みます。
[OFF] を選択した場合は、手順9に進みます。

7 出やすさの設定で [ふつう] または [出やすい] を選択し、↵ボタンを押します。

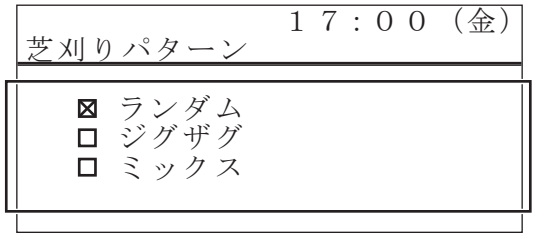
8 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

9 ふち刈りの設定で [ON] または [OFF] を選択し、↵ボタンを押します。
[ON] を選択した場合は、手順10に進みます。
[OFF] を選択した場合は、手順11に進みます。

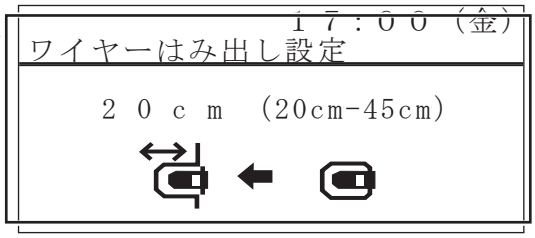
10 ふち刈り機能を使用して本機を稼働させる曜日を選択し、↵ボタンを押します。

11 [OK] を選択し、↵ボタンを押します。

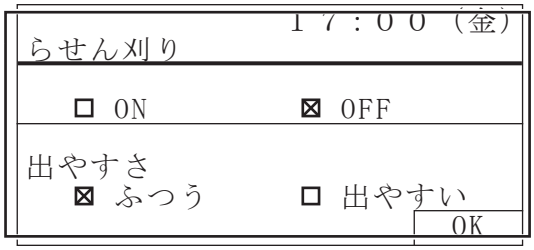
芝刈りパターンを選択します。



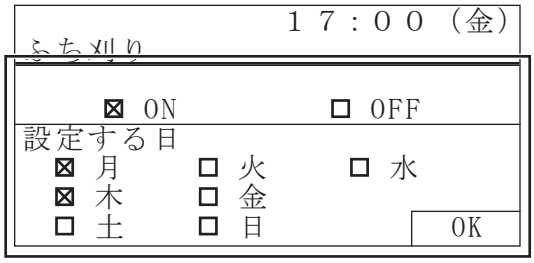
ワイヤーと重なる部分の値を設定します。



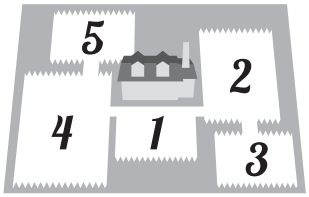
らせん刈りと出やすさを設定します。



ふち刈りの設定を使用して本機を稼働させる曜日を選択します。



エリア設定



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[3. エリア設定]* ➡ *[1. ステーションの向き]*

充電ステーションを基点とした本機の移動方向を設定することもできます。

取扱いのポイント

- 設定する前に、販売店による充電ステーションの設置とエリアワイヤーの敷設が完了していることを確認してください。
- エリアワイヤーと充電ステーションの端子の接続についての詳細は、「充電ステーションの設置条件」（🕮 77ページ）を参照してください。

1 ［右回り］または［左回り］を選択します。

2 ↵ボタンを押します。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[3. エリア設定]* ➡ *[2. エリアワイヤーの長さ]*

本機を稼働するエリア設定の情報を設定できます。

取扱いのポイント

- 設定する前に、販売店による充電ステーションの設置とエリアワイヤーの敷設が完了していることを確認してください。
- 販売店の担当者がこの取扱説明書の巻末のディーラーチェックシートに記入している場合は、チェックシートの内容を参照して設定してください。

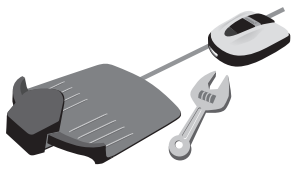
1 エリアワイヤーの長さと庭の面積を入力し、ショートカットワイヤーの項目で［はい］または［いいえ］を選択します。「その他設定項目の情報」（🕮 77ページ）を参照してください。

取扱いのポイント

- コーナーの近くに充電ステーションを設置する場合は、ショートカットワイヤーの項目で［いいえ］を設定してください。
- 販売店にショートカットワイヤーの敷設を依頼してください。

2 ↵ボタンを押します。

ステーションへもどる設定



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[4. ステーションへもどる設定]* ➡ *[1. 走行ライン]*

本機が充電ステーションに戻るときに、エリアワイヤーに対してどの位置に本機が移動するかを設定することができます。

取扱いのポイント

- 狭い経路がある場合は、設定された芝刈りスタートポイントの最小値と同じまたはそれ以下の幅に設定する必要があります。芝刈りスタートポイントの設定の詳細は、「芝刈りスタートポイント」（🕮 32ページ）を参照してください。

走行ラインのサンプル表

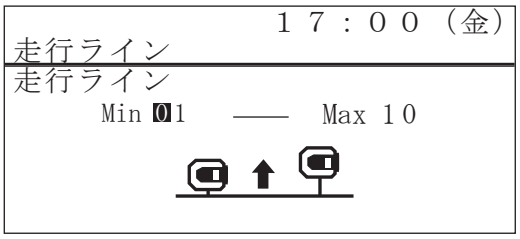
セットアップレベル	走行の幅
0	10cm
1	25cm
2	30cm
3	35cm
4	40cm
5	45cm
6	50cm
7	60cm
8	70cm
9	80cm
10	90cm

- 同じコースを通って移動しないように値を大きくすると、芝生に轍が残りません。
- この表の数値は、本機が充電ステーションに直線で戻ったときの参考値です。
- エリアワイヤーの形状によって、走行の幅が表の値と若干異なる場合があります。

ヒント 実際の走行ラインはできるだけ幅を広く確保することにより、作業エリアに素早く移動することができます。

1 番号を入力します。

2 ↵ボタンを押します。



ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [4. ステーションへもどる設定] ➡ [2. バッテリーの設定]

メニュー画面

本機が充電ステーションに戻るバッテリーの残量率を設定できます。

ヒント より長いエリアワイヤーの場合は、この値を大きく設定する必要があります。

1 **[オート] を選択、またはバッテリーの残量率を入力します。**
バッテリーの残量率は10～50%の範囲で指定します。

2 **㊎ボタンを押します。**

ホーム画面 ➡ [2. モード設定] ➡ [4. ステーションへもどる設定] ➡ [0. ホームモード]

メニュー画面

本機が設定どおりに充電ステーションに戻ることをテストします。

取扱いのポイント

- このテストは、本機が充電ステーションにドッキングしていないときに実行してください。

ヒント ステーションへもどる設定のテストは、複数の経路で実行してください。

1 **[右回り ↻] または [左回り ↺] を選択します。**

2 **㊎ボタンを押します。**

3 **コントロールパネルカバーを閉めます。**
本機は充電ステーションに戻ります。

4 **本機が充電ステーションにドッキングしたときに、STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「テスト完了」のメッセージが表示されます。

システムの点検

エリア信号チェック

エリアワイヤーの信号が本機に正しく到達すること、また信号の強度を確認することができます。



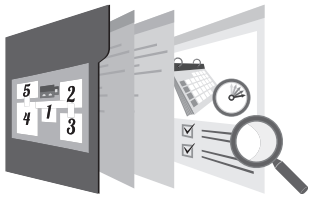
メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[3. テスト]* ➡ *[1. エリア信号チェック]*

信号レベルの表示	信号強度
レベル0	エリア信号なし
レベル1 ↕ レベル5 ↕ レベル10	弱 ↕ 中 ↕ 強

芝刈りスタートポイントテスト

設定された各芝刈りスタートポイントに移動すること、本機が充電ステーションに正しく戻ることを確認できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[3. テスト]* ➡ *[2. 芝刈りスタートポイントテスト]* ➡ *[1. ポイント1]* to *[5. ポイント5]*

本機が設定された各芝刈りスタートポイントに正しく移動することをテストできます。
芝刈りスタートポイント：1～5

取扱いのポイント

- このテストは、本機が充電ステーションにドッキングしている状態で実行してください。

1 **テストする芝刈りスタートポイントを1～5の範囲から選択し、㊎ボタンを押します。**

2 **選択された芝刈りスタートポイントの設定の値を確認します。**

3 **［はい］を選択し、㊎ボタンを押します。**

4 **コントロールパネルカバーを閉めます。**
本機は、選択された芝刈りスタートポイントに移動します。
テストが正常に終了すると、本機は設定された最小と最大の基点角度の範囲でゆっくり回転し、ビープ音を鳴らします。

5 **STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「芝刈りスタートポイントの設定をやりなおしますか？」のメッセージが表示されます。

6 **メッセージに対し［はい］または［いいえ］を選択し、㊎ボタンを押します。**
［はい］を選択した場合は、芝刈りスタートポイント設定画面が表示され、テストした芝刈りスタートポイントの設定を変更できます。
［いいえ］を選択した場合は、前の画面が表示されます。

取扱いのポイント

- 芝刈りスタートポイントの設定の詳細は、「芝刈りスタートポイントの設定」（🕮 19ページ）を参照してください。

メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[3. テスト]* ➡ *[2. 芝刈りスタートポイントテスト]* ➡ *[0. ホームモード]*

本機が充電ステーションに正しく戻ることをテストできます。

取扱いのポイント

- このテストは、本機が充電ステーションにドッキングしていない状態で実行してください。

1 **［右回り］または［左回り］を選択します。**

2 **↵ボタンを押します。**

3 **コントロールパネルカバーを閉めます。**
本機は充電ステーションに戻ります。

4 **本機が充電ステーションにドッキングしたときに、STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。
ディスプレイに「ステーションへもどる設定をやりなおしますか？」のメッセージが表示されます。

5 **メッセージに対して［はい］または［いいえ］を選択し、↵ボタンを押します。**
［はい］を選択した場合は、ステーションへもどる設定画面が表示され、ステーションへもどる設定を変更できます。
［いいえ］を選択した場合は、前の画面に戻ります。

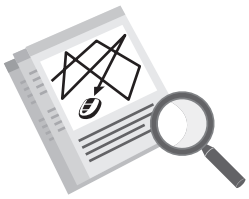
取扱いのポイント

- ステーションへもどる設定の詳細は、「ステーションへもどる設定」（🕮 40ページ）を参照してください。

動作記録の表示

アワーメーター

本機の累積稼働時間と累積充電時間を確認することができます。



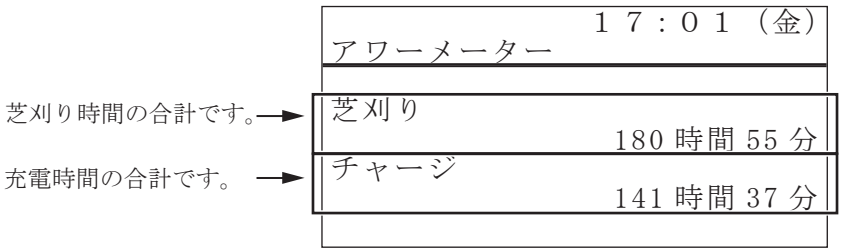
メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[4. 動作記録]* ➡ *[1. 動作記録]* ➡ *[1. アワーメーター]*

本機が稼働した時間および充電された時間を確認することができます。

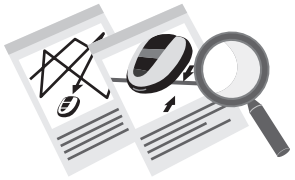
1 動作記録を確認します。

2 ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。



10回分の記録

芝刈り、ステーションへの移動、チャージ、各項目の時間を 10回分確認することができます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[4. 動作記録]* ➡ *[1. 動作記録]* ➡ *[2. 10回分の記録]*

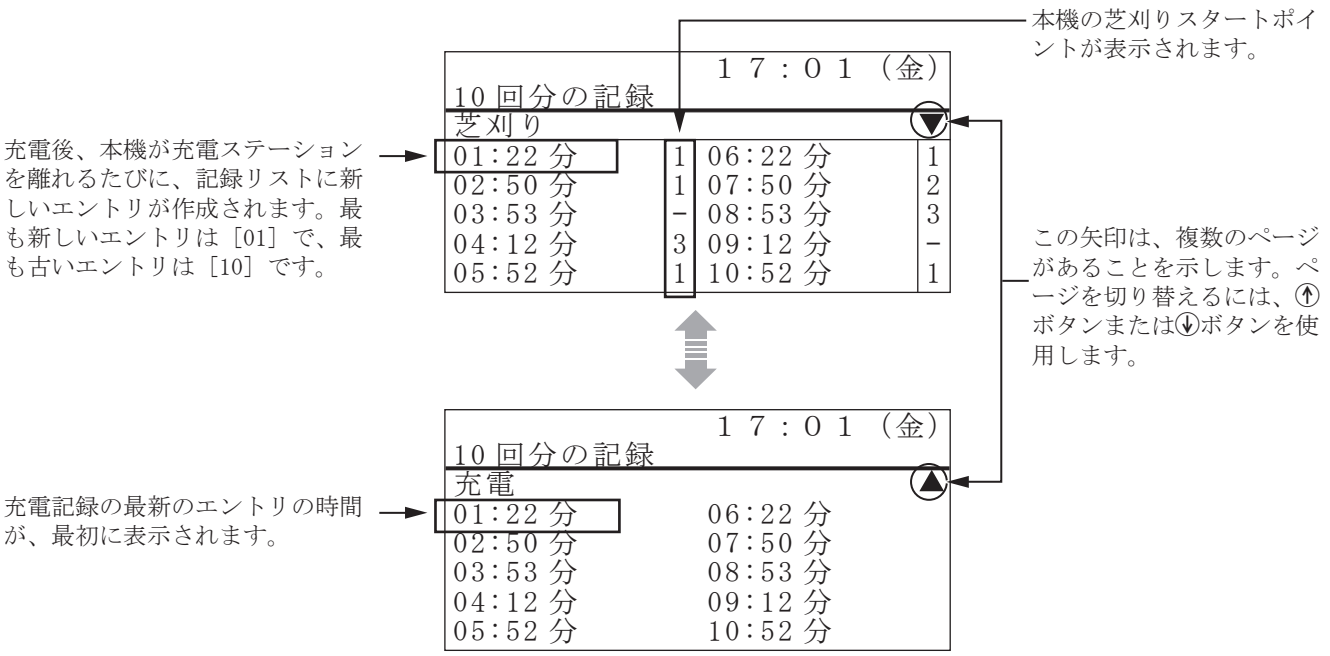
本機の刈取り記録（芝刈りをした時間）、ステーションへの移動記録（充電ステーションに戻るのに要した時間）、充電記録（充電に要した時間）を表示することができます。

取扱いのポイント

- オートモードの履歴のみが表示されます。

1 **Ⓐボタンと Ⓑボタンを使用し、メニューをスクロールして記録を確認します。**

2 **Ⓒボタンを押して前の画面に戻ります。**



エラー記録

本機が故障した場合、エラー記録を表示できます。



メニュー画面

ホーム画面 ➡ *[4. 動作記録]* ➡ *[2. エラー記録]*

発生したエラーが記録されています。

取扱いのポイント

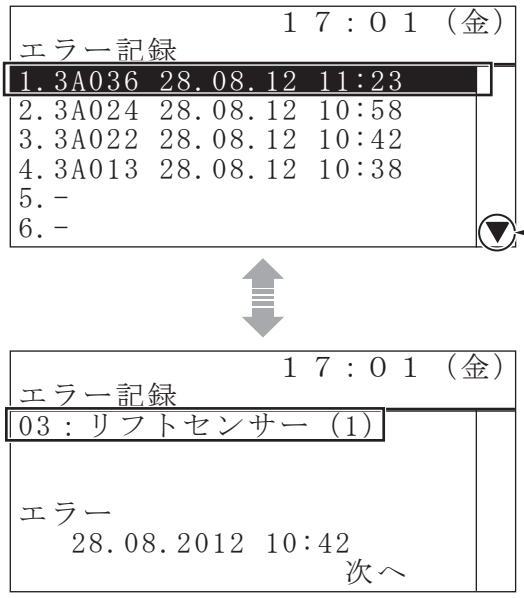
- 同じ日に同じエラーが何回も繰り返し発生した場合、1回目のエラーが発生した時間のみが保存されます。

1 ⓐボタンとⓑボタンを使用し、エラー記録のエントリを選択します。

2 ⓒボタンを押します。
エラー情報が表示されます。
エラーの詳細は、「6 トラブルシューティング」（🕮 59ページ）を参照してください。

3 ⓓボタンを押して前の画面に戻ります。

エラー記録の最新のエントリが、最初に表示されます。
ⓒボタンを押すと、詳細が表示されます。

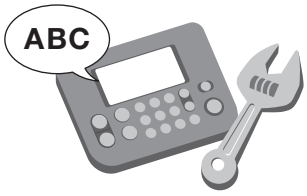


この矢印は、複数のページがあることを示します。ページを切り替えるには、ⓐボタンまたはⓑボタンを使用します。

エラーの情報とエラーが発生した時間が表示されます。

システムの設定

言語



ディスプレイのメニュー表示に使用する言語を設定できます。

メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[1. 言語設定]*

3つの言語からディスプレイで使用する言語を選択します。

1. 使用する言語を選択します。
2. ↵ボタンを押します。
3. ↩ボタンを押して前の画面に戻ります。

ディスプレイ/サウンド



メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[2. ディスプレイ／サウンド]* ➡ *[コントラスト]*

コントロールパネルのディスプレイのコントラストを設定できます。

1. コントラストレベルを変更するには、↑ボタンと↓ボタンを使用します。
2. ↵ボタンを押します。
3. ↩ボタンを押して前の画面に戻ります。

メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[2. ディスプレイ／サウンド]* ➡ *[カラー]*

コントロールパネルのディスプレイの背景の色を設定できます。

1. ↑ボタンと↓ボタンを使用し、［ホワイト］または［ブラック］を選択します。
2. ↵ボタンを押します。
3. ↩ボタンを押して前の画面に戻ります。

メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[2. ディスプレイ／サウンド]* ➡ *[キーパッド]*

コントロールパネルのボタンを押したときのビープ音のオン/オフを設定できます。

1 ⓪ボタンと⓫ボタンを使用し、[ON] または [OFF] を選択します。

2 ⓔボタンを押します。

3 ⓑボタンを押して前の画面に戻ります。

日付と時間

本機の日付と時間を設定できます。



メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[3. 日付設定]*

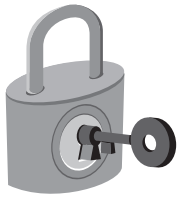
芝刈り機の日付と時間を設定します。タイマーは、この日付と時間に基づき作動します。

1 数字ボタンを使用し、{年}/{月}/{日}の形式で日付を入力して24時間形式で時間を入力します。

2 ⓔボタンを押します。

3 ⓑボタンを押して前の画面に戻ります。

セキュリティ



セキュリティ設定では、指定された人以外本機を操作できないようにすることができます。

ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[4. セキュリティ]* ➡ *[1. ブザー]*

メニュー画面

取扱いのポイント

- [1. ブザー] を選択する前に、パスワードを入力する必要があります。

ブザーのオン/オフを設定します。[OFF] に設定すると、刈刃が回転を開始する前のブザー以外のすべてのブザーが使用できなくなります。

取扱いのポイント

- [OFF] に設定すると、3回パスワードを間違って入力したときに機能するセキュリティブザーも使用できなくなります。

1 [ON] を選択します。

2 ↵ボタンを押します。

取扱いのポイント

- この機能を使用できないようにするには、[OFF] を選択します。

3 ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。

ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[4. セキュリティ]* ➡ *[2. パスワード]*

メニュー画面

取扱いのポイント

- [2. パスワード] を選択する前に、パスワードを入力する必要があります。

コントロールパネルの各メニューのロックを解除するパスワードを変更できます。本機の盗難、不正なアクセスなどを防止するために、パスワードを必ず設定してください。

1 数字ボタンを使用してパスワードを入力します。

2 ↵ボタンを押します。
「OK」のメッセージが表示されます。

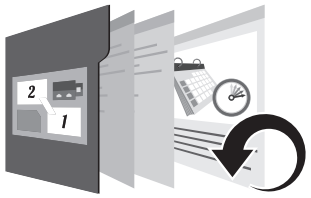
3 ⮌ボタンを押して前の画面に戻ります。

取扱いのポイント

- ディーラーチェックシートに、パスワードを記入してください。「ディーラーチェックシート」（🕮 76ページ）を参照してください。パスワードを忘れた場合は、販売店に連絡してください。

リセット

すべての設定を、出荷時の設定にリセットすることができます。



メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[5. リセット]*

すべての設定を、出荷時の設定に戻すには、このコマンドを実行します。

取扱いのポイント

- このコマンドは、本機の記録（アワーメーターおよびエラー記録）はリセットせず、本機の設定のみをリセットします。
- このコマンドを実行する前に、販売店に連絡してください。

1 パスワードを入力し、↵ボタンを押します。

2 [はい] を選択します。

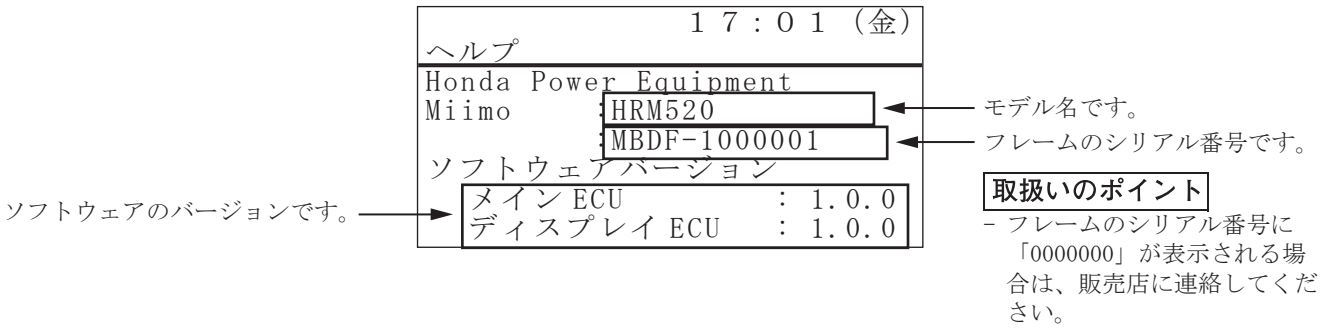
3 ↵ボタンを押します。
「OK」のメッセージが表示され、電源が切れます。

ヘルプ

モデル名、フレームのシリアル番号、ソフトウェアのバージョンなど、本機の情報が確認できます。



メニュー画面
ホーム画面 ➡ *[5. システム設定]* ➡ *[6. ヘルプ]*



取扱いのポイント

- フレームのシリアル番号に「0000000」が表示される場合は、販売店に連絡してください。

5 芝刈り

芝刈りエリアの点検

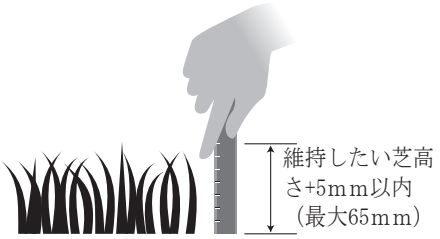
本機を稼働させる前に、芝刈りエリアに障害物などがないことを確認してください。
障害物などを取り除く前に、本機をOFFにしてください。



取扱いのポイント

- **作業エリアに穴がある場合は、穴を埋め作業エリアが平らになるようにしてください。作業エリアの穴は定期的に点検してください。**

芝の高さと刈刃の高さを次のように調整してください。



取扱いのポイント

- 維持したい芝高さより5mm以上ある場合は、一般的な芝刈り機具を使用して、一度短く刈ってから本機を使用してください。
- 本機の刈取り量の最大は1回あたり5mmです。刈取り量が5mm以内になるように芝刈りの高さを調節します。（🕮 56ページ）

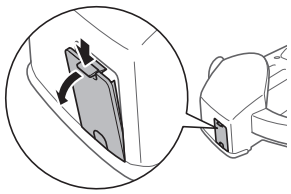
電源への接続

芝刈機を電源に接続する手順は、次のとおりです。
芝刈機の電源を切断する場合は、接続手順を逆の順序で実行してください。
トランスの移動や電源コンセントの変更についての詳細は、販売店にお問い合わせください。

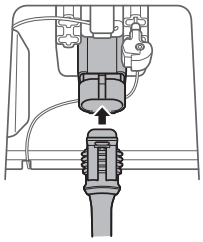
取扱いのポイント

- クリップ部の接続は、爪がかかるまで押し込んでください。
- すべての電源コードの接続を確認してから最後に建物の電源コンセントに接続してください。
- トランスの1次側ケーブル（電源コンセント側）は延長しないでください。
- トランスの2次側ケーブルは付属の延長ケーブル（10m）以上の長さにしないでください。
- トランス固定時、本体、ケーブルを傷つけないでください。

1 **コネクターカバーをステーションから取外します。**



2 **電源コードのコネクターを、ステーションの内部コネクターに接続します。**



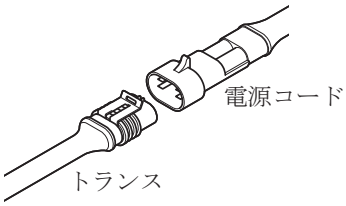
取扱いのポイント

- コネクターを取り外す場合は、必ずクリップを引き上げてください。

3 **コネクターカバーをステーションに取り付けます。**
（電源コードとエリアワイヤーは、必ずコネクターカバーの切り欠き部に通してください。）

4 **電源コードのコネクターをトランスのコネクターに接続します。**

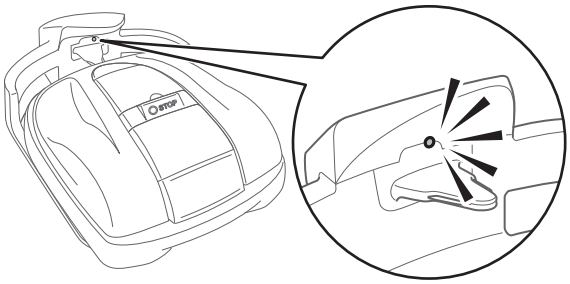
取扱いのポイント
- コネクターを取り外す場合は、必ずクリップを引き上げてください。



5 **電源コンセントにトランスのプラグを接続します。**

本機の点検

本機を稼働させる前に、本機が正常に充電ステーションにドッキングされていることをLEDで確認してください。



充電プラグの上のLEDは、次のように変化します。

色	説明
緑色	充電ステーションの信号設定は正常です。
緑色（点滅）	エリアワイヤーが長すぎます。
黄色	本機は充電ステーションに正しくドッキングされています。
黄色（点滅）	エリアワイヤーが外れたり切断されるなど、信号の問題が発生しています。販売店に連絡してください。
赤色	販売店に連絡してください。
オフ	電源コードの接続を確認してください。 充電ステーションに電源コードが正しく接続されている場合は、電源の電圧が低くなっている可能性があります。

取扱いのポイント
- 本機が充電ステーションに正しくドッキングされていないと、バッテリーは充電されません。
- 充電プラグには触れないでください。触れるとケガをするおそれがあります。

電源のオン/オフ

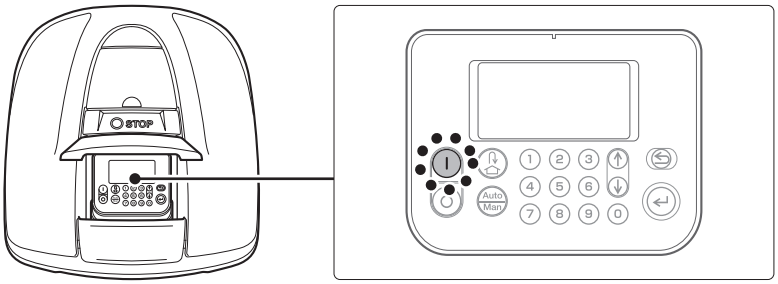
電源を入れる

充電完了後、⏻（オン）ボタンを押して本機の電源を入れます。
⏻（オン）ボタンは、本機背面のコントロールパネルにあります。

⚠警告
- **操作パネルカバーまたは刈高調整ダイアルカバーを閉めるときに指を挟まないように注意してください。**
- **本機を停止する場合は、後方から操作してください。正面または側面から操作すると、本機が動き出したときに接触事故が発生し、ケガをする可能性があります。**

1 **STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。

2 **コントロールパネルの ①（オン）ボタンを押します。**

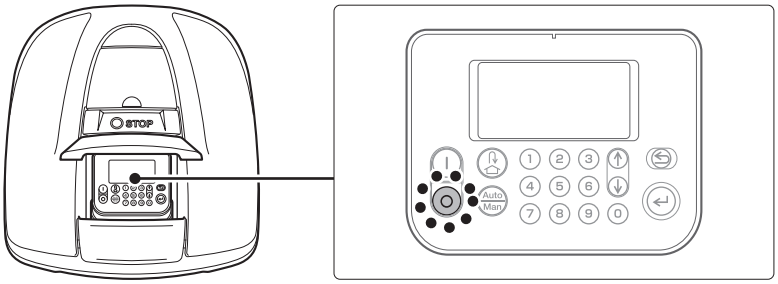


電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。

● 電源を切る

1 **STOPボタンを押します。**
コントロールパネルのカバーが開きます。

2 **コントロールパネル ◎（オフ）ボタンを押します。**



取扱いのポイント
- 本機の電源を切ると、タイマーが設定されていても本機は稼働しません。

オートモードによる本機の稼働

● パスワードの入力

本機の電源を入れる場合は、パスワードを入力する必要があります。

1 **数字ボタンを使用してパスワードを入力します。**

取扱いのポイント
- パスワードを変更する方法は、「4 メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。

```
                １７：００（金）
パスワード

  パスワードを入力してください
  _ － － －

  あと：３回
```

2 **㊎ボタンを押します。**
ホーム画面が表示されます。

取扱いのポイント

- 3回パスワードを間違って入力すると、コントロールパネルが5分間ロックされ、その間操作ができません。
- パスワードを忘れた場合は、販売店に連絡してください。
- エラーメッセージが表示される場合は、
「6 トラブルシューティング」（🕮 59ページ）を参照してください。

● オートモードでの稼働

本機をスケジュールされた時間にオートモードで操作する手順を説明します。

取扱いのポイント

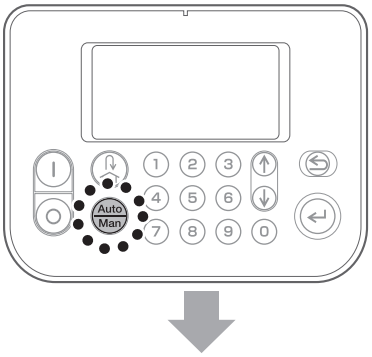
- 設定の詳細は、「4 メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。

取扱いのポイント

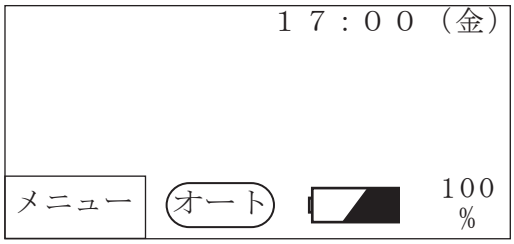
- 次の手順を実施する前に、必ずSTOPボタンを押してください。

1 **㊎ボタンを押します。**

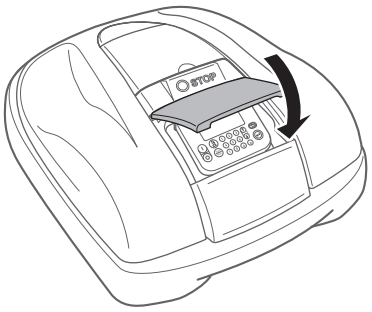
2 **ホーム画面に［オート］が表示されている場合は、手順3に進みます。**
ホーム画面に［マニュアル］が表示された場合は、［オート］が表示されるまで、㊋ボタンを押します。



画面のアイコンの詳細は、「ホーム画面」（🕮 11ページ）を参照してください。



3 **コントロールパネルカバーを閉めます。**



設定が完了しました。本機は、オートモードでスケジュールされた時間に芝刈りを開始します。
設定の詳細は、「4 メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。

取扱いのポイント

- これらの設定を行った後に◎（オフ）ボタンを押すと本機は稼働しません。

刈刃の高さの調整

刈刃の高さによって、芝の高さが決定します。
エリアの一部で本機をテストし、目的の刈刃の高さに調整します。

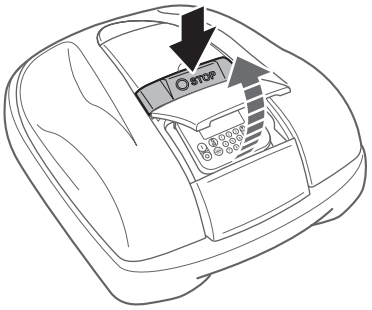
⚠警告

- 次の手順を実施する前に、必ずSTOPボタンを押してください。

⚠注意

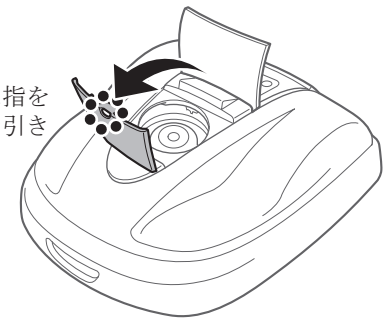
- 1回に実行する刈り取る長さを大きく設定しないでください。芝は何回かに分けて刈り取ります（刈高は5段階で設定できます）。
- 1回あたりの刈り取る長さを5㎜以上にしないでください。5㎜以上刈り取る必要がある場合は、1週間で最大5㎜を刈り取る設定にしてください。例：50㎜の芝を30㎜に刈り込む場合は、刈り取る長さを1週間に5㎜とし4週間で完了するようにします。

1 STOPボタンを押します。
コントロールパネルカバーが開きます。

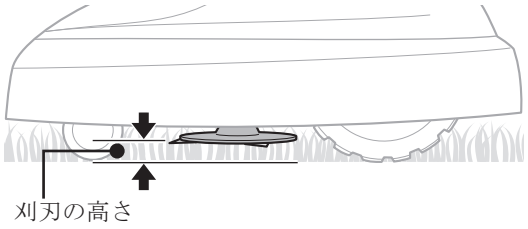


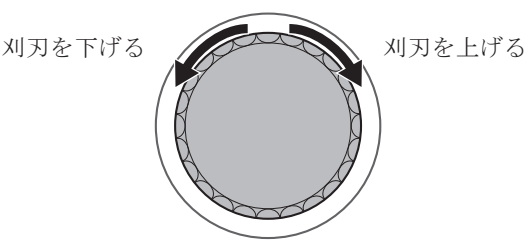
2 指で刈高調整ダイアルカバーを開きます。

図で示した位置に指を挿入し、カバーを引き上げます。



3 ダイアルを左回りに回すと刈刃が下がります。ダイアルを右回りに回すと刈刃があがります。ダイアルの数字を刈刃の高さの目安としてください。

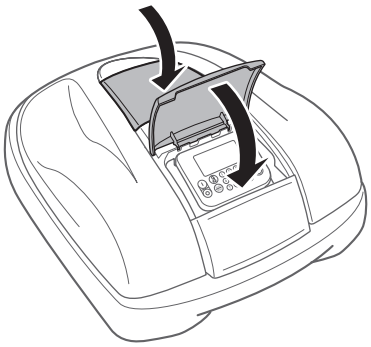




各ダイアルの位置とおおよその刈刃高さ

位置	おおよその刈刃高さ
1	20㎜
2	30㎜
3	40㎜
4	50㎜
5	60㎜

4 **刈高調整ダイアルカバーを閉じ、コントロールパネルカバーを閉じます。**



さらに調整する必要がある場合は、前述の手順を繰り返してください。

週ごとの点検

週1回、本機および充電ステーションを点検し、汚れや芝を取除きます。刈刃および刈刃ディスクの損傷を点検し、その他の部品も確認します。

● 本機および充電ステーションの清掃

芝刈り中および芝刈り後には、本機の上部・下部、充電ステーション、充電プラグに汚れや芝が付着します。
本機の清掃方法の詳細は、「7 メンテナンス」（🕮 62ページ）を参照してください。

● 刈刃および刈刃ディスクの点検

芝刈り中に刈刃や刈刃ディスクが損傷する場合があります。必ず、刈刃および刈刃ディスクは週ごとに点検してください。
刈刃および刈刃ディスクの点検方法の詳細は、「7 メンテナンス」（🕮 62ページ）を参照してください。

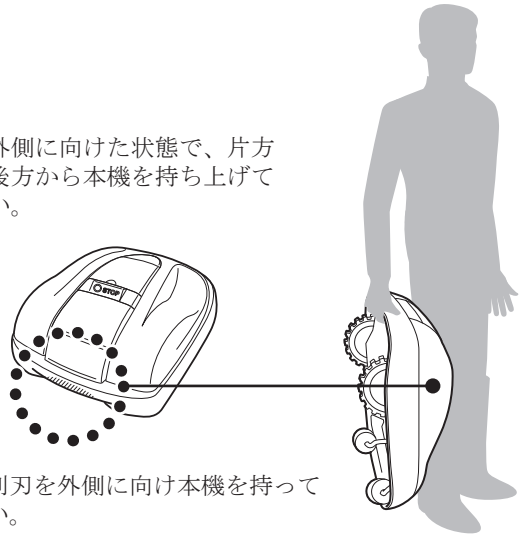
本機の持ち運び

本機を持ち運ぶ場合は、次のことを守ってください。

⚠警告

- 必ずSTOPボタンを押して、本機の電源を切ってください。
- 刈刃を外側に向けて本機を持ってください。
- 本機（特に刈刃）が人に触れていないことを確認してください。

1. STOPボタンを押して、コントロールパネルカバーを開き、◎（オフ）ボタンを押します。
2. コントロールパネルカバーを閉じます。
3. 持ち手を持ち、本機を持ち上げます。

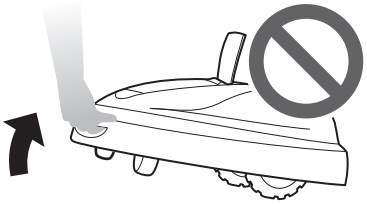


刈刃を外側に向けた状態で、片方の手で後方から本機を持ち上げてください。

必ず、刈刃を外側に向け本機を持ってください。

⚠注意

- 本機を持ち運ぶときは、必ず本機の後方下側の持ち手を持ってください。持ち手以外の部分を持って持ち運ぶと、本機の刈刃や充電部でケガをするおそれがあります。
- 本機の前面の開口部を持ち、本機を持ち上げたり持ち運んだりしないでください。



取扱いのポイント

- 充電ステーションにドッキングしている本機を持ち上げないでください。本機および充電ステーションが損傷する可能性があります。後方に動かし、ドッキングしていない状態で持ち上げてください。



6 トラブルシューティング

販売店に連絡する前に

万一、何か問題が発生し、販売店に連絡する必要がある場合は、以下を確認してください。

- 取扱説明書
- 庭で最近施された造園または建設などの情報
- ［エラー記録］の情報


ホーム画面 ➡ *［4. 動作記録］* ➡ *［2. エラー記録］*

メッセージ

ディスプレイに次のメッセージが表示された場合は、販売店に連絡する前に、このトラブルシューティングガイドを参照し問題に対処してください。問題が解決しない場合は、販売店に連絡してください。

メッセージ	原因	解決方法
キーパッド（1）	稼働中にボタンが押された（コントロールパネルカバーは閉じた状態）。	コントロールパネルカバーを開き、内部の異物を点検してください。 異物を取り除いても、このメッセージが表示される場合は、販売店に連絡してください。
キーパッド（2）	稼働中に⑤ボタンが押された（コントロールパネルカバーは閉じた状態）。	
日付（1）	長時間使用しなかったために予備バッテリーが消耗し、時計がリセットされた。	現在の日付と時間を設定してください。時間は、24時間形式で設定します。 時計の設定ができない場合は、販売店に連絡してください。
バッテリー（4）	バッテリーの過充電。	本機を充電ステーションから別の場所に移動させ、電源を入れてメッセージが消えるまで待ってください。 メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バッテリー（1）	バッテリーの充電不足。	充電ステーションで本機を充電してください。 バッテリーが10%以上充電されると、メッセージが消えます。 メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バッテリー温度（1） **バッテリー温度（2）**	バッテリーの温度が低すぎる。	周囲温度が5℃以上の場所に本機を置き、電源を入れてメッセージが消えるまで待ってください。 メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バッテリー温度（3）	バッテリーの温度が高すぎる。	電源を入れ、メッセージが消えるまで待ってください。 メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。

メッセージ	原因	解決方法
エリア信号なし（1）	本機が指定されたエリアワイヤー範囲を越えた。	本機を作業エリアに移動してください。 充電ステーションの電源を点検します。エリアワイヤーの各コネクターが正しく接続されていることを確認してください。 メッセージが消えない場合は、エリアワイヤーの各コネクターが正しく接続されていること、エリア内に別の芝刈機がないことを確認してください。 メッセージがまだ消えない場合は、販売店に連絡してください。
エリア信号なし（2）	本機がエリアワイヤーの信号を検出しない。	充電ステーションの電源を点検してください。詳細は、「芝刈りスタートポイントテスト」（🕮 43ページ）を参照してください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
エリア信号なし（3）	本機がエリアワイヤーの信号を検出しない。	エリアワイヤーの各コネクターが正しく接続されていることを確認してください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
芝刈りモーター温度上昇	ブレードモータの温度が85℃以上である。	電源を入れコントロールパネルカバーが開いた状態で、メッセージが消えるまで15～30分待ってください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バンパーセンサー（1）	障害物の検出、またはセンサにより障害物が検出された。	パスワードを入力して、メッセージが消えることを確認してください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バンパーセンサー（2）	衝突センサが作動していない、またはセンサの機能が妨げられている。	メインカバー全体を取外し、各センサの動作を確認してください。 本機を揺らし、正常な状態に戻らないことを確認してください。 電源を入/切しても、正常な状態に戻らないことを確認してください。 メッセージが消えない場合は、カバーの近くや下に、切りくず、ゴミ、ちいさな玩具などがないことを確認してください。確認された場合は、これらの異物を取り除く、または販売店に連絡してください。
角度センサー（1）	本機の場所が急斜面である。	本機を平らな面に移動させ、パスワードを入力してメッセージが消えることを確認してください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
リフトセンサー（1）	カバーが石などに乗り上げた。	パスワードを入力して、メッセージが消えることを確認してください。カバーに激しい損傷がある場合、またはメッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
ひっくり返り（1）	本機が逆さまになっている。	本機を平らな面に移動させ、パスワードを入力してメッセージが消えることを確認してください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バッテリー（2）	バッテリーの充電不足。	ステーションへもどるための残存容量を増加してください。「ステーションへもどる設定」（🕮 40ページ）を参照してください。メッセージが消えない場合は、販売店に連絡してください。
バッテリー（3）	バッテリーの充電不足。	

次のメッセージが表示されたときは、画面に表示されたトラブルシューティングに従ってください。それでも消えない場合は、販売店に連絡してください。

エリアセンサー	ユニット（4）	芝刈りモーターセンサー
ストップスイッチ	ヨーセンサー	芝刈りモーターリレー
バッテリーサーミスタ	リフトセンサー（2）	充電システム
バッテリータイプ	右走行モーターセンサー	走行モーター（1）
ひっくり返り（2）	角度センサー（2）	走行モーター（2）
ユニット（1）	左走行モーターセンサー	走行モーターリレー
ユニット（2）	芝刈りモーター（1）	日付（2）
ユニット（3）	芝刈りモーター（2）	

問題の解決

電源を入れて確認をしなければならない場合以外は、必ず電源を切ってから本機や刈刃の確認を行ってください。

問題	解決方法
充電できない。	接続を点検し、本機を再充電してください。 充電できない場合は、販売店に連絡してください。
作業エリアに移動しない、または刈刃の回転が停止した。	本機は、24度以上の斜面では走行できません。25～35度の斜面の場合（地面の凹凸による） – 本機は斜面を避けて走行します。 35度以上の斜面の場合 – 傾斜が急なため、本機は停止します。
頻繁に停止する。	電波干渉する無線機器、リモコン装置、電気柵が周囲にある環境では、本機の稼働は保証されていません。 販売店に連絡してください。
あらかじめ設定されているエリアの芝刈りをしない、または設定とは異なる動作をする。	販売店に連絡する前に、画面のエラーメッセージを確認し指示に従ってください。問題が解決しない場合は、エラーメッセージの内容を販売店に連絡してください。
エリアワイヤーがたるみ地表に露出、またはワイヤーペグが地表から飛び出している。	ワイヤーが切断される危険があるため、本機を停止してください。 エリアワイヤーやワイヤーペグに足を取られないように注意してください。販売店に連絡してください。
本機から異音がしたり、本機が振動したりする。	刈刃が破断していないことを確認してください。刈刃が破断すると、刈刃ディスクが不安定になり異音がします。 「スピード設定」を使用しても異音がするか確認してください。 問題が解決しない場合は、販売店に連絡してください。
本機が充電ステーションから出ない。 エラーメッセージの表示がない。	– コントロールパネルカバーを閉じる前に、↵ボタンを押してください。 – 日付と時間が正しく設定されていません。時計を点検してください（🕮 49ページ）。 – タイマーが正しく設定されていません。タイマーの設定を確認してください。詳細は、「4 メニューの設定」（🕮 24ページ）を参照してください。 – 本機が作業モードになっていません。 本機がホームモードである可能性があります。 – オートモードでは、本機がバッテリーを100%まで充電します。 本機をより早く芝刈りさせたい場合、マニュアルモードにしてください。
きれいに刈り取りされない。	– 刈高が適正ではない、または芝が高すぎます。刈高を調整します。芝が高すぎる場合は、スタンダードタイプの芝刈機で刈り取ってください。 – 刈刃の状態を点検してください（🕮 67ページ）。
エリアワイヤーの内側で稼働しない。	– エリアワイヤーの近くに送電線などの電磁場や電場がある場合、工場や電気のノイズにより本機の動きが影響を受ける可能性があります。販売店に連絡してください。 – 停電が発生しました。本機が以下のように運転します。 30分以上電源がない場合、電池が空にならないように本機が自動でシャットダウンします。 30分以内に電源が復帰した場合、本機が自動で芝刈りします。* * 電池の残量が低いとき、本機が充電ステーションに戻ります。
エリアワイヤーの外側に出てしまう。	販売店に連絡する前に、タイヤについた泥、木の葉、芝などを取り除いてください。それでも問題が続く場合は、エリアワイヤーから出るときの地盤の条件、気象条件などを記録したうえで販売店に連絡してください。
本機が充電ステーションにドッキングしない。	充電ステーションに変形がないことを点検してください。充電ステーションの下のエリアワイヤーを点検してください（🕮 12ページ）。本機と充電ステーションの充電端子の汚れを取り除いてください。
轍が目立つ	タイマーで設定する回数を減らしてください。 月ごとの設定を使用すると、タイマーが作動する回数を自動的に減らすことができます。「走行ライン」の設定値を大きくしてください。
せまい走行ラインを通過しない。	「走行ライン」の設定を確認してください。必要に応じて、「せまい走行ライン」機能（🕮 36ページ）を使用してください。

7 メンテナンス

定期点検およびメンテナンス

お買いあげいただきましたHonda ロボット芝刈機をいつまでも安全で快適にお使いいただくために定期点検を行いましょう。
年1回の点検は、Honda販売店に依頼することをお薦めします。販売店は、お客様では実施できない各種の点検やソフトウェアの更新を実施することができます。

メンテナンススケジュール

定期点検期間 指示周期ごと、または稼働時間ごと（いずれか早いほう）の定期点検の実施		週1回	年1回または840稼働時間ごと（芝刈り時間）	参照ページ
刈刃および刈刃ナット*1	点検	○		(🕮 67ページ)
刈刃ディスク*1	点検	○		(🕮 67ページ)
水抜き穴	点検または清掃	○	○ *2	(🕮 63ページ)
STOPボタン	点検		○	(🕮 64ページ)
本体部品*1	清掃	○		(🕮 63ページ)
	点検		○ *2	–
充電ステーション	清掃	○		(🕮 64ページ)
	点検		○	(🕮 65ページ)
充電ステーションスクリュー	点検または増締め	○ *3		(🕮 66ページ)
後輪（駆動）*1	清掃	○		(🕮 63ページ)
	点検		○ *2	–
後輪駆動軸	注油		○ *2	–
前輪（キャスター）*1	清掃	○		(🕮 63ページ)
	点検		○ *2	–
前輪（キャスター）のボールベアリングおよびブッシュ	点検		○ *2	–
	交換		必要に応じて実施*2	–
フレーム内部	清掃		○ *2	–
フレームシール	交換		○ *2	–
バンパーセンサ（ケース、スプリングおよびリフトワッシャ）	点検または清掃		○ *2	–
	交換		○ *2	–
充電ステーション（エリアワイヤーコネクター）	点検		必要に応じて実施*2	–
	清掃		○ *2	–
充電ステーション（充電プラグ）	点検		○ *2	–
充電端子（本機）	清掃		○ *2	–
	交換		必要に応じて実施*2	–
バッテリーの状態	点検		○ *2, *4	–

*1 刈刃、刈刃ナット、刈刃ディスク、本体部品、前輪（キャスター）、後輪（駆動）は、必要に応じて交換する必要があります。
*2 適切な工具がない場合や機械に精通していない場合、部品の修理は修理販売店に依頼してください。
修理・点検手順については、Hondaショップマニュアルを参照してください。
*3 ステーションスクリューがゆるんだ場合は、しっかり締めてください。
*4 過去10回の充電記録を確認してください。

メンテナンス手順

芝刈り中および芝刈り後、本機の上部・下部に汚れや芝が付着する、刈刃が摩耗また損傷する、または旋回しなくなる場合があります。「定期点検およびメンテナンス」（🕮 62ページ）の表を参照し、本機の点検を実施してください。

⚠警告

– 点検・メンテナンスを実施する前に、必ずSTOPボタンを押して、本機の電源を切ってください。
– 点検・メンテナンスを実施する前に、作業用手袋を着用してください。
– 刈刃は非常に鋭利なため、点検・メンテナンスを実施する場合は注意してください。

取扱いのポイント

– 点検・メンテナンスを実施するときは、本機を充電ステーションから取外してください。

準備

点検・メンテナンスは、雨などが降り込む場所で実施しないでください。

- 作業用手袋を着用します。
- 刈刃を点検する場合は、本機を横にします。
- 刈り取った芝や液体が本機内部に入り込まないように、本機を90度以上傾けないでください。



清掃

⚠警告

- 刈刃には触れないでください。
- 点検中や清掃中に、本機を地面から持ち上げないでください。
- 以下の手順を行う前に、必ずSTOPボタンを押して本機をOFFにしてください。

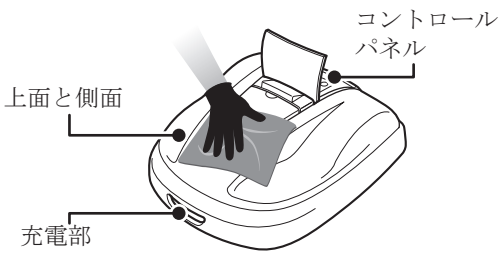
取扱いのポイント

- 本機を水洗いしないでください。損傷の原因になります。



本体（外側）の清掃

ブラシとウエスを使用して本機の汚れや芝を取り除いてください。

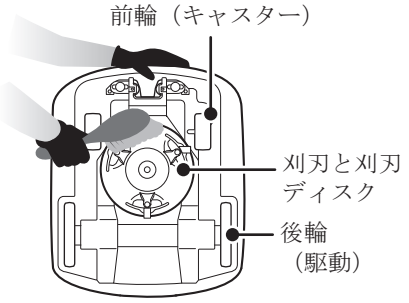


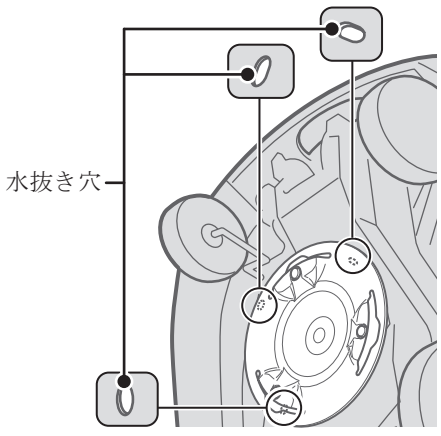
芝くずの除去

濡れていないブラシまたはスクレーパを使用して、刈刃、駆動部品、水抜き穴に付着した芝くずを取除きます。

取扱いのポイント

- 本機の底面に水をかけないでください。本機を清掃するときに、水で濡らしたスポンジやウエスは使用しないでください。水や芝くずなどが水抜き穴や隙間から本機内部に入ると、本機が損傷する可能性があります。





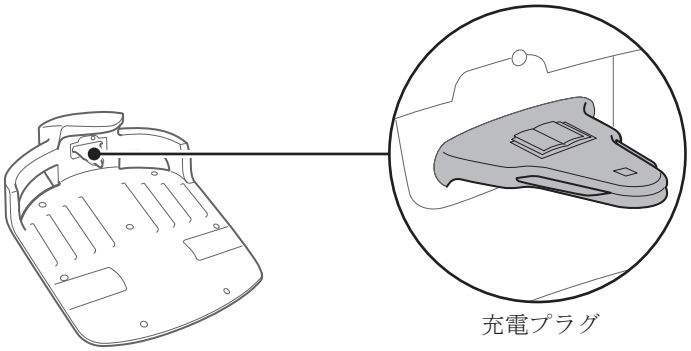
● 充電ステーションの清掃

⚠警告

–清掃する前に、トランスのプラグを建物の電源コンセントから取外します。

ブラシを使用して充電ステーションの汚れや芝を取除きます。

本機がドッキングする箇所の部品や充電プラグ周辺の泥や芝生をブラシで払い落とします。



充電プラグ

■ 点検

● STOPボタンの点検

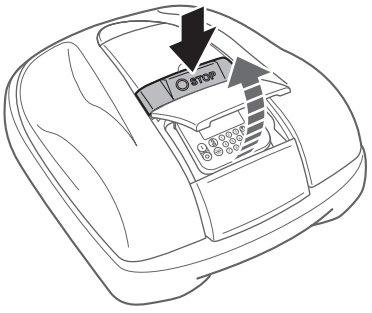
⚠警告

– 刈刃には触れないでください。
– 点検中や清掃中に、本機を地面から持ち上げないでください。

点検項目		処置
STOPボタンおよびコントロールパネルカバー	STOPボタン（およびコントロールパネルカバー）の正常な動作	本機のテスト稼働中に、STOPボタンを押してください。本機が停止せず、コントロールパネルカバーが開かない場合は、販売店に連絡してください。

1 **コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。**

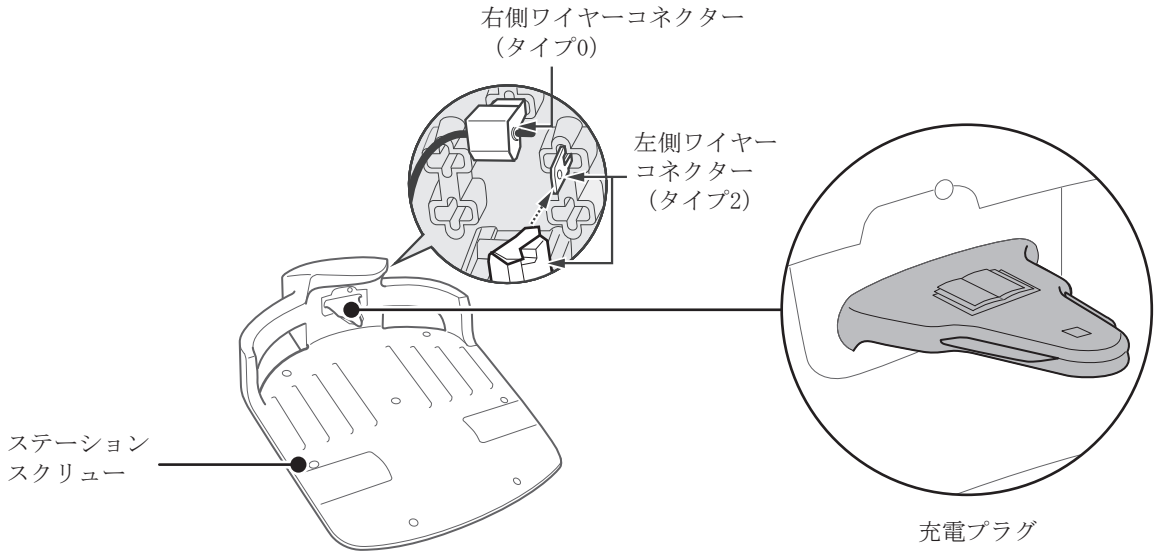
2 **芝刈りスタートポイントをテストします（🕮 43ページ）。本機が稼働中に、STOPボタンを押して本機が停止することを確認します。**



● 充電ステーションの点検

充電ステーションを点検します。

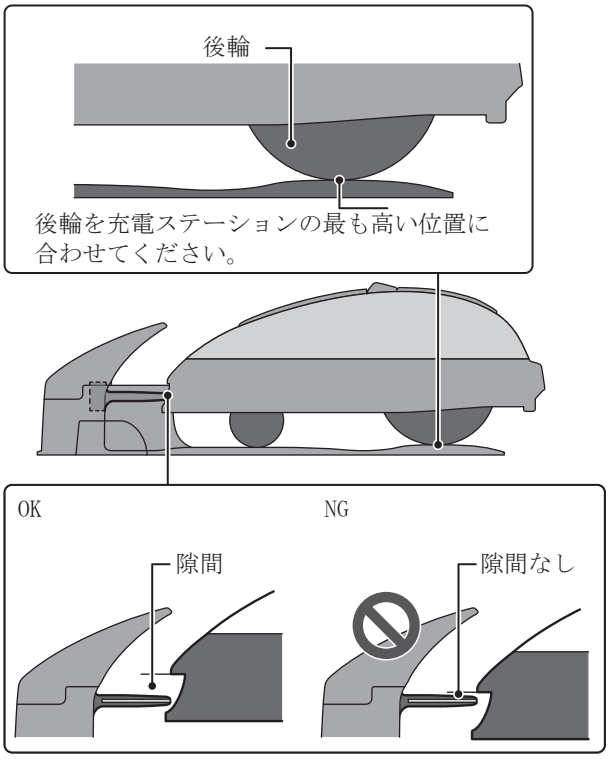
点検項目		処置
充電ステーション	充電ステーションの損傷	充電ステーションを目視で点検してください。 損傷している場合は、販売店に連絡してください。
コネクター	充電ステーションのコネクターのゆるみ	コネクターを目視で点検してください。 ゆるんでいる場合は、販売店に連絡してください。



点検項目		処置
充電ステーション	充電ステーションの充電プラグと本機の充電コンセントの隙間	充電ステーションの充電プラグと本機の充電コンセントの間に隙間があるか確認してください。隙間がない場合、充電ステーションを調整してください。

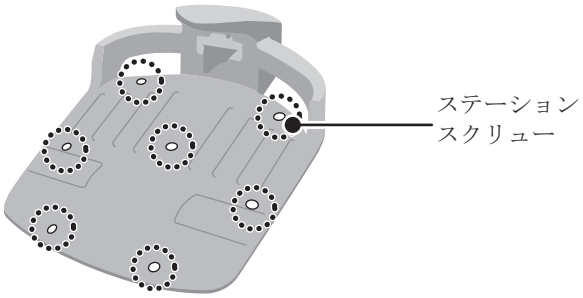
1 本機の後輪を充電ステーションの最も高い位置に合わせてください。

2 充電ステーションの充電プラグと本機の充電コンセントの間に隙間があるか確認してください。隙間がないは販売店に連絡してください。



● 充電ステーションスクリューの点検

点検項目		処置
充電ステーション	充電ステーションスクリューのゆるみ	ステーションスクリューを目視で点検してください。 ゆるんでいる場合は、マイナスドライバーで締め付けてください。



● 刈刃および刈刃ディスクの点検

刈刃および刈刃ディスクの状態を点検する手順は、次のとおりです。

刈刃の寿命

よい刈り込み状態を保つためには、刈刃の刃先を常に鋭利な状態にしてください。通常、刈刃の寿命は160時間（2週間～2ヶ月）です。寿命は、芝生の状態によって異なるため、特に春は早めに交換する必要があります。

芝に白い筋が確認できる場合は、刈刃を交換する時期です。

例：毎日、11.4時間ずつ本機を稼働させた場合、刈刃の寿命は2週間です。

毎日、2.6時間ずつ本機を稼働させた場合、刈刃の寿命は2ヶ月です。

⚠警告

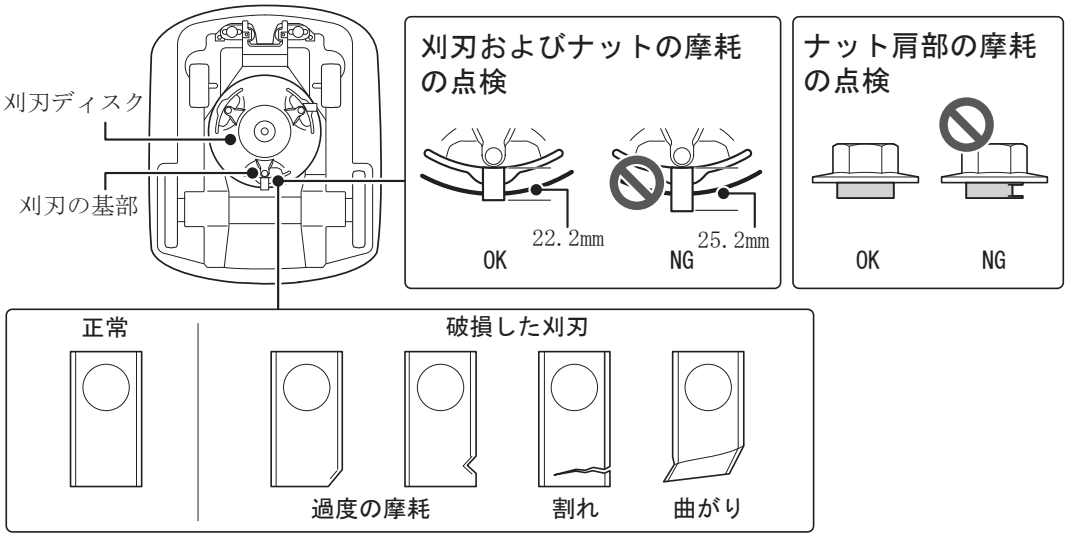
- **刈刃には触れないでください。**
- **以下の手順を行う前に、必ずSTOPボタンを押して本機をOFFにしてください。**

取扱いのポイント

- 壁などで本機を支えてください。
- 点検中に、本機を地面から持ち上げないでください。

刈刃、ナット、刈刃ディスクを点検します。

点検項目		処置
刈刃およびナット	刈刃の損傷	刈刃を目視で点検してください。 損傷している場合は、刈刃を交換してください。「刈刃の交換」（🕮 68ページ）を参照してください。
	刈刃の基部のゆるみ	手でナットを回し、ゆるみを確認します。 ナットがゆるんでいる場合は、指定されたトルクで締め付けてください。「刈刃の交換」（🕮 68ページ）を参照してください。
	刈刃の穴の摩耗、ナットの肩部の摩耗	刈刃の穴の摩耗とナットの肩部の摩耗を、目視で点検してください。 摩耗している場合は、芝刈り中に刈刃の穴が大きくなり、ナットの肩部が痩せることで、刈刃が刈刃ディスクから外れる危険があります。 摩耗している場合は、3本の刈刃と必要に応じてナットも交換してください。「刈刃の交換」（🕮 68ページ）を参照してください。
刈刃ディスク	刈刃ディスクの反り	刈刃ディスクを回し、目視で点検してください。 反りがある場合は、販売店に連絡してください。



刈刃の交換

刈刃を交換する手順は、次のとおりです。

⚠警告

- 刈刃の交換を実施する前に、必ずSTOPボタンを押して、本機の電源を切ってください。
- 刈刃の交換を実施する前に、作業用手袋を着用してください。
- 刈刃が回転中に触らないでください。ケガをするおそれがあります。

取扱いのポイント

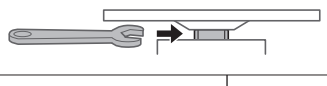
- 刈刃の交換は、専門的な知識・技術、特殊工具が必要です。販売店にご相談ください。
- 刈刃を交換する前に、芝くずを取除きます（🕮 63ページ）。

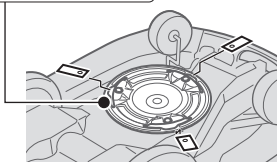
刈刃は正規の部品または同等のものを使用してください。

1 刈刃の高さを位置1に調整し、本機を裏返しにします。

2 ナットを回すときに刈刃ディスクが回転しないように、24mmスパナを使用して、刈刃ディスクの基部を押さえます。

刈刃ディスクを抑える
刈刃ディスクホルダーと本体の間にスパナを挿入してください。



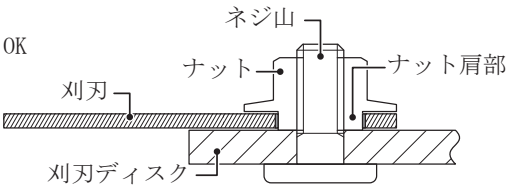


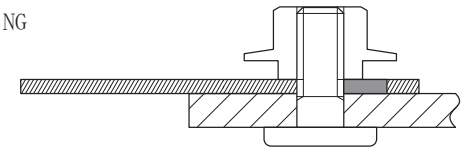
3 8mmスパナを使用して、各刈刃のナットを取外します。

4 刈刃を交換します。刈刃ディスクの各ボルトに刈刃を合わせ、8mmスパナを使用してナットを軽く締めます。

取扱いのポイント

- ナットの肩部が刈刃の穴に収まった後、ナットを締め付けます。





5 トルクレンチを使用して、ナットを指定されたトルク値で締め付けます。

4.4～6.0N·m（0.45～0.60kgf·m）

取扱いのポイント

- トルクレンチがない場合は、販売店に作業を依頼してください。
- 刈刃ディスクと本体の間にレンチを挿入し、刈刃ディスクが回転しないように作業してください。

6 刈刃がスムーズに回転することを確認します。スムーズに回転しない場合は、刈刃ナットを取り付け直してください。

8 保管

冬期の保管

本機と充電ステーション

本機と充電ステーションは保管する前に、十分に清掃することが非常に大切です。バッテリーは保管する前に充電し、凍結、低温などを防止できる乾燥した環境で保管してください。

長期保管のための推奨電池残量	50 – 70%
長期保管のための推奨温度	5 – 20℃

電装品

冬期の間は、エリアワイヤーのみを地中に残し、トランスや電源ケーブルを取り外すことをお薦めします。エリアワイヤーのターミナルは、冬期の間に腐食することがないように防錆剤などを使用し、湿気から保護できるケースなどに収納して保管してください。トランスなどの電装品はすべて屋外ではなく、凍結や湿気を防止できる環境で保管することをお薦めします。

新しい季節に向けた本機の準備

翌年春に本機を再度稼働させるときには、事前に設置を担当した販売店に連絡していただくようお薦めいたします。販売店では、システムすべての正常な機能の確認や安全な芝刈り作業を開始するための点検を実施します。

9 テクニカルインフォメーション

主要諸元

名称		HRM520
型式		MBDF
形式		EAJ
長さ		645mm
幅		550mm
高さ		275mm
重量		11.9kg
電気システム		
バッテリー		リチウムイオン 22.2V / 3600mAh
トランス	入力	AC100V
	出力	26.0V / 2.3A
芝刈り		
ブレードモータ速度		2500rpm（通常） / 2200rpm（低速）
刈高		20～60mm
刈取り幅		22cm
エリアワイヤー		
エリアワイヤーの長さ （製品に付属）		300m
最大長		800m

注意：諸元は予告なく変更することがあります。

10 付録

マニュアルモードでの本機の稼働

この設定は、エリアワイヤー内にせまい走行ラインを隔てて2つ以上のエリアがある場合に使用することができます。
エリアワイヤー内の2つ以上のエリアを結ぶせまい走行ラインの幅が1m未満の場合、本機は経路を走行することができないため、本機を他のエリアに持ち運ぶ必要があります。この手順は次のように実行してください。

マニュアルモードによる稼働

本機をマニュアルモード設定で操作する手順を説明します。

1 **「マニュアルモード」（🕮 38ページ）を参照して、マニュアルモードを設定してください。**

2 **コントロールパネルの ◎（オフ）ボタンを押します。**
電源が切れます。

3 **コントロールパネルカバーを閉じます。**

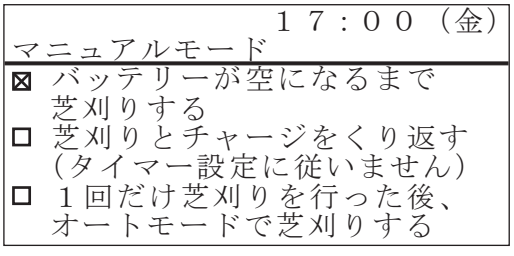
4 **本機を目的のエリアに移動してください。**
本機の持ち運びの詳細は、「本機の持ち運び」（🕮 58ページ）を参照してください。

5 **STOPボタンを押します。**
コントロールパネルカバーが開きます。

6 **コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。**
電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。

7 **数字ボタンを使用してパスワードを入力すると、ホーム画面が表示されます。**

8 **マニュアルモード画面が表示されるまで、Auto/Manu（オート/マニュアル）ボタンを繰り返し押します。**



9 **本機の稼働方法を選択します。**

項目	説明
バッテリーが空になるまで芝刈りする	本機は、バッテリーの再充電まで稼働します。
芝刈りとチャージをくり返す（タイマー設定に従いません）	本機は、モードがオートモードに変更されるまで、稼働と充電を繰り返します。
1回だけ芝刈りを行った後、オートモードで芝刈りする	本機は充電するまで稼働し、充電後オートモードに切り替わり、タイマー設定で稼働を再開します。

10 ⏎ ボタンを押します。

11 ⮌ ボタンを押してホーム画面に戻ります。

12 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機は自動的に稼働を開始します。

取扱いのポイント

- マニュアルモードの間、本機の電源は自動的に切れません。

● マニュアルモードによる稼働の解除

マニュアルモード画面で選択した操作を解除し、本機を充電ステーションに戻すことができます。

1 **本機の背面のSTOPボタンを押します。**

取扱いのポイント

- [1回だけ芝刈りを行った後、オートモードで芝刈りする] を選択した場合、本機はオートモードで設定したタイマーの時間に停止します。

2 **コントロールパネルの ⓞ（オフ）ボタンを押します。**
電源が切れます。

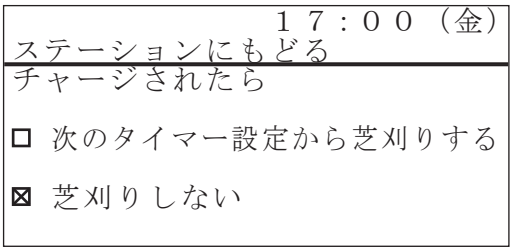
3 **本機を充電ステーションの近くのエリアに置きます。**

4 **コントロールパネルの ⏻（オン）ボタンを押します。**
電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。

5 **数字ボタンを使用してパスワードを入力すると、ホーム画面が表示されます。**

6 **⌂（ホーム）ボタンを押します。**

7 **本機が充電ステーションに戻った後、本機の稼働方法を選択します。**



項目	説明
次のタイマー設定から芝刈りする	充電後オートモードに切り替わり、タイマー設定で稼働を再開します。
芝刈りしない	本機は充電後も充電ステーションに留まります。

8 **㊋ ボタンを押します。**
電源が入り、コントロールパネルに起動画面が表示されます。

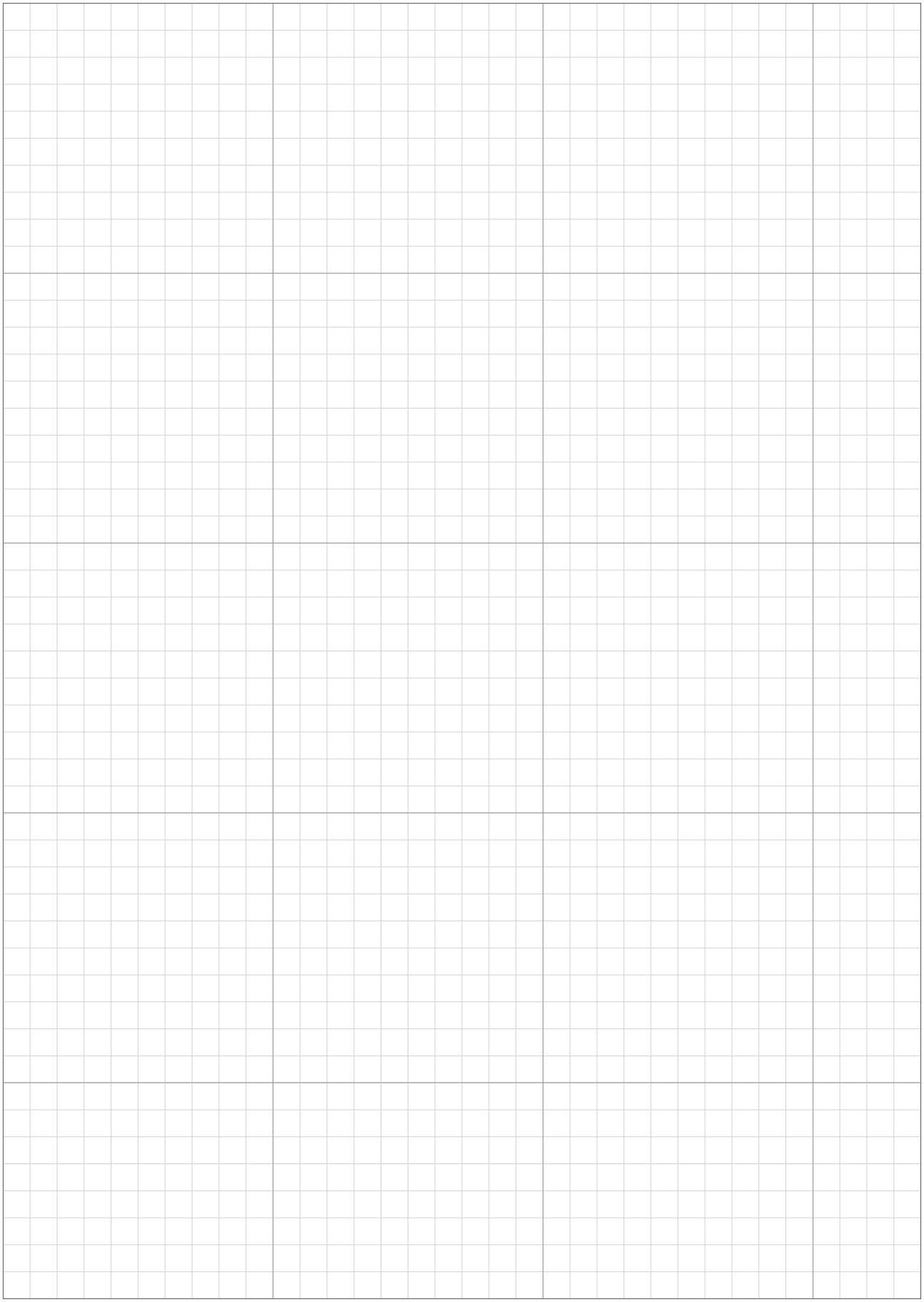
9 **㊍ ボタンを押してホーム画面に戻ります。**

10 **コントロールパネルカバーを閉じます。**
本機が充電ステーションに戻ります。

メニュー項目 目次

	メニュー名	手順	参照ページ
数字	10回分の記録	動作記録 → 動作記録	P. 46
あ	アワーメーター	動作記録 → 動作記録	P. 45
	エラー記録	動作記録	P. 47
	エリア信号チェック	テスト	P. 42
	エリア設定	モード設定	P. 39
	エリアワイヤーの長さ	モード設定 → エリア設定 → エリアワイヤーの長さ	P. 39
	オートモード	モード設定 → オートモード	P. 30
か	カラー	システム設定 → ディスプレイ／サウンド	P. 48
	かんたん設定	かんたん設定	P. 15
	キーパッド	システム設定 → ディスプレイ／サウンド	P. 49
	言語設定	システム設定	P. 48
	コントラスト	システム設定 → ディスプレイ／サウンド	P. 48
さ	サウンド	システム設定	P. 48
	芝刈りスタートポイント設定	タイマー設定	P. 27
	芝刈りスタートポイント設定	モード設定 → オートモード → 芝刈りスタートポイント設定	P. 32
	芝刈りスタートポイントテスト	テスト → 芝刈りスタートポイントテスト	P. 43
	芝刈りパターン	モード設定 → マニュアルモード	P. 37
	ステーションの向き	モード設定 → エリア設定	P. 39
	ステーションへもどる設定	モード設定 → ステーションへもどる設定	P. 40
	スピード設定	タイマー設定	P. 29
	セキュリティ	システム設定	P. 50
	せまい走行ラインの設定	モード設定 → オートモード → 他の設定	P. 36
	走行ライン	モード設定 → ステーションへもどる設定	P. 40
た	タイマー設定	タイマー設定	P. 26
	月ごとの設定	タイマー設定	P. 28
	動作記録	動作記録	P. 45
は	パスワード	システム設定 → セキュリティ	P. 50
	日付設定	システム設定	P. 49
	ブザー	システム設定 → セキュリティ	P. 50
	ふち刈り	モード設定 → オートモード → 他の設定	P. 34
	ヘルプ	システム設定	P. 51
	ホームモード	モード設定 → ステーションへもどる設定	P. 41
ま	マニュアルモード	モード設定 → マニュアルモード	P. 37
ら	らせん刈り	モード設定 → オートモード → 他の設定	P. 35
	らせん刈り	モード設定 → マニュアルモード	P. 37
	リセット	システム設定	P. 51
わ	ワイヤーはみ出し設定	モード設定 → オートモード → 他の設定	P. 33

作業範囲図



ディーラーチェックシート（初期設定項目）

セットアップ完了後に、次の情報が販売店から提供されます。

基本設定情報（🕮 16、50ページ）

パスワード：

言語：　日本語 / English / Français

かんたん設定設定情報（🕮 17ページ）

次に示すのは、かんたん設定の基本設定の項目です。

エリア設定（🕮 17ページ）

方向：右回り / 左回り　　ワイヤー長：＿＿＿ m

エリアの広さ：＿＿＿ m^2　　せまい走行ライン：＿＿＿ cm

芝刈りスタートポイント（🕮 19ページ）

芝刈りスタートポイント	方向	ステーション～芝刈りスタートポイント	エリアの割合
ポイント 1	右回り / 左回り	m	%
ポイント 2	右回り / 左回り	m	%
ポイント 3	右回り / 左回り	m	%
ポイント 4	右回り / 左回り	m	%
ポイント 5	右回り / 左回り	m	%

タイマー（🕮 22ページ）

曜日	タイマー1	タイマー2	芝刈りスタートポイント
月曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
火曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
水曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
木曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
金曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
土曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5
日曜日	_ _:_ _ – _ _:_ _	_ _:_ _ – _ _:_ _	1 / 2 / 3 / 4 / 5

月ごとの設定

割合：　1月 ： ＿＿＿ %　2月 ： ＿＿＿ %　3月 ： ＿＿＿ %　4月 ： ＿＿＿ %

5月 ： ＿＿＿ %　6月 ： ＿＿＿ %　7月 ： ＿＿＿ %　8月 ： ＿＿＿ %

9月 ： ＿＿＿ %　10月： ＿＿＿ %　11月 ： ＿＿＿ %　12月 ： ＿＿＿ %

その他設定項目の情報

次の項目をメニューの設定で設定した場合は記入してください。

エリア設定設定情報（32、36、39、40ページ）

走行ライン：

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[1. 芝刈りスタートポイント設定]* ➡ *[1. ポイント 1]～[5. ポイント 5]*

ポイント 1:____ - ____　ポイント 2:____ - ____　ポイント 3:____ - ____
ポイント 4:____ - ____　ポイント 5:____ - ____

せまい走行ライン：

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[3. 他の設定]* ➡ *[4. せまい走行ラインの設定]*

1: 方向：右回り / 左回り　始点（スタート）:____ m　終点（エンド）:____ m
2: 方向：右回り / 左回り　始点（スタート）:____ m　終点（エンド）:____ m
3: 方向：右回り / 左回り　始点（スタート）:____ m　終点（エンド）:____ m
4: 方向：右回り / 左回り　始点（スタート）:____ m　終点（エンド）:____ m

ショートカットワイヤー：

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[3. エリア設定]* ➡ *[2. エリアワイヤーの長さ]*

はい/いいえ

走行ライン（ステーションへもどる）：

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[4. ステーションへもどる設定]* ➡ *[1. 走行ライン]*

値： ____

便利な機能の情報（29、34、35ページ）

ホーム画面 ➡ *[1. タイマー設定]* ➡ *[4. スピード設定]*

スピード設定：ON/OFF

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[1. オートモード]* ➡ *[3. 他の設定]*

ふち刈り：ON/OFF
らせん刈り：ON/OFF

システムのセットアップ（充電ステーション）（39ページ）

ホーム画面 ➡ *[2. モード設定]* ➡ *[3. エリア設定]* ➡ *[1. ステーションの向き]*

ループ方向：右回り / 左回り

販売店お問い合わせ窓口：
販売店名：

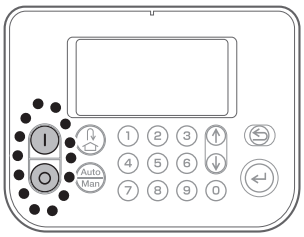
電話番号：

メールアドレス：

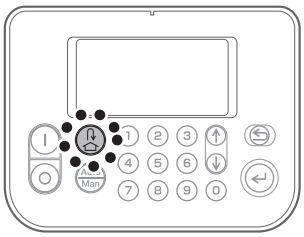
クイックガイド

基本情報

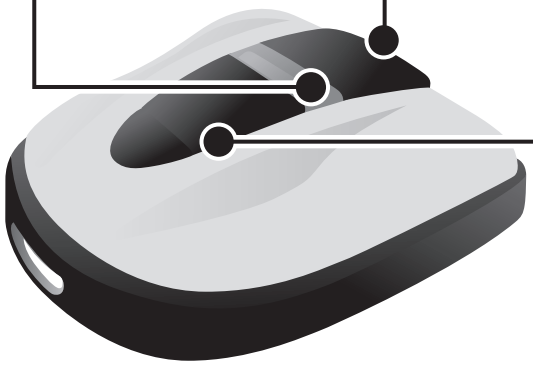
電源のON/OFF（🕮11、53ページ）



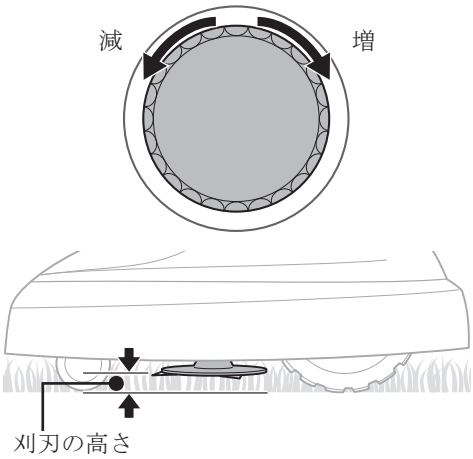
本機のステーションへもどる設定（🕮11ページ）



本機の停止（🕮10ページ）



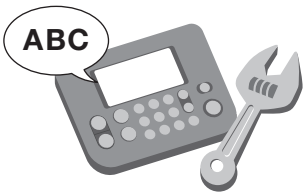
刈刃の高さの調整（🕮56ページ）

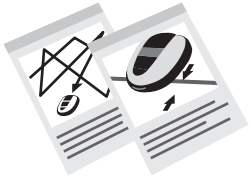


位置	おおよその刈刃高さ
1	20 mm
2	30 mm
3	40 mm
4	50 mm
5	60 mm

日常の使用方法

1 メニューの設定

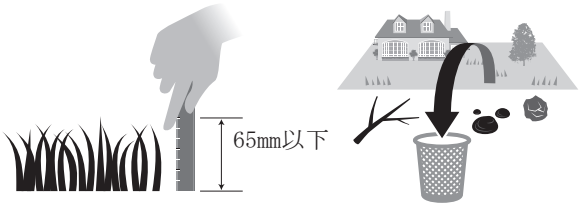




運転モード、タイマーなどを設定してください。

- 庭用作業設定
  - 芝刈りスタートポイント設定（🕮 27ページ）
  - せまい走行ラインの設定（🕮32ページ）
  - 芝刈りパターン設定（🕮 37ページ）
- タイマー設定（🕮 26ページ）
- 便利な設定（🕮 28、29、37ページ）
- 稼働点検（🕮42ページ）
- かんたん設定（🕮 15ページ）

2 庭の点検



本機が芝刈りを開始する前にエリアのメンテナンスを実施してください。

- 庭の点検（🕮52ページ）
- エリアの障害物除去（🕮 52ページ）

ヒント

作業モード

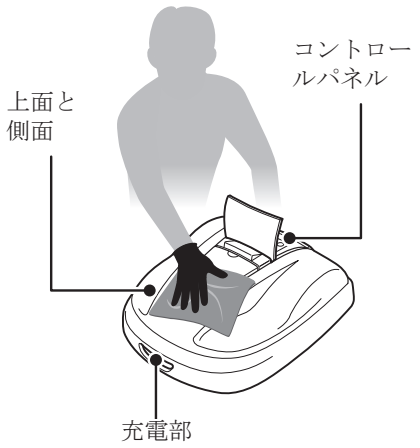
2つモードから選択できます（「メニューの設定」から選択）。

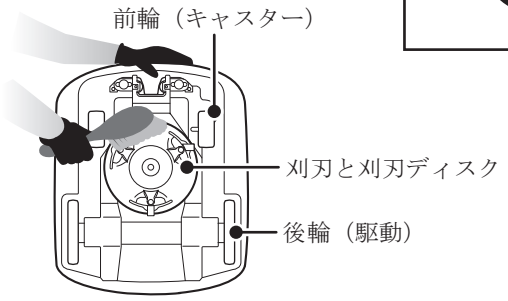
- **オートモード（🕮30ページ）**
  入力された時間と庭の設定に基づき、本機は自動で芝を刈り取ります。
- **マニュアルモード（🕮37ページ）**
  タイマー設定なしでいつでも芝刈りを開始できます。

本機の清掃（🕮63ページ）

ブラシとウエスを使用して本機の泥や芝生を取り除いてください。

次の箇所の泥や芝生を取り除いてください。



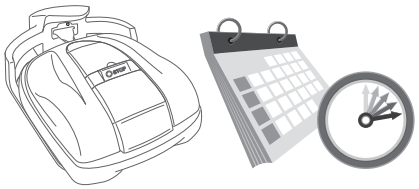


取扱いのポイント

- 本機の清掃に溶剤、高圧洗浄機、ガーデンホースなどを使用しないでください。



3 一時停止



設定した時間に稼働を開始できるように、作業を「一時停止」（電源ボタンを押してパネルカバーを閉めた）状態にしてください。

- 刈刃の高さの調整（🕮56ページ）
- 「一時停止」状態の点検（🕮53ページ）
- 充電ステーションの接続の点検（🕮52ページ）

4 週ごとの点検



定期的に本機の作動を点検してください。

- 待機状態の点検（🕮53ページ）
- 充電ステーションの接続の点検（🕮65ページ）
- 刈刃の状態（🕮67ページ）
- 部品の点検（🕮62、64ページ）

5 保管

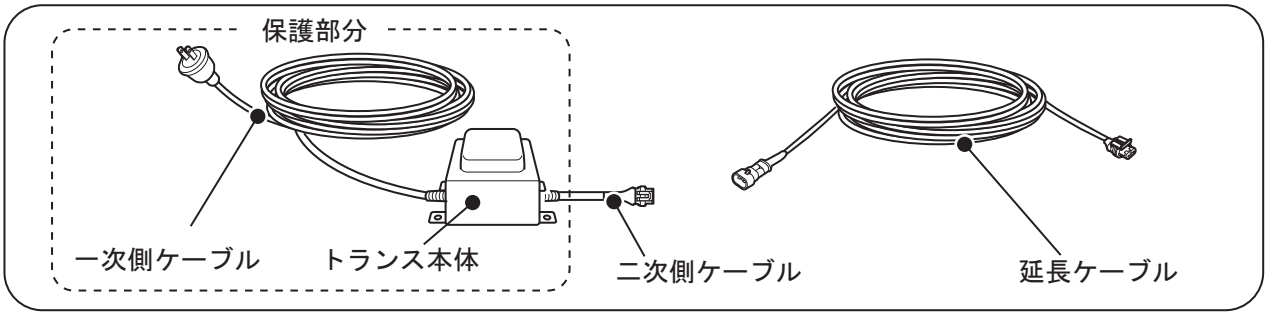


次回使用するまで適切に保管してください。

- 刈刃の清掃と交換（🕮69ページ）
- 本機の清掃（🕮63ページ）
- 充電ステーションの清掃（🕮65ページ）
- トランスと電源ケーブルの取外し（🕮52ページ）

トランスの使用に関する注意

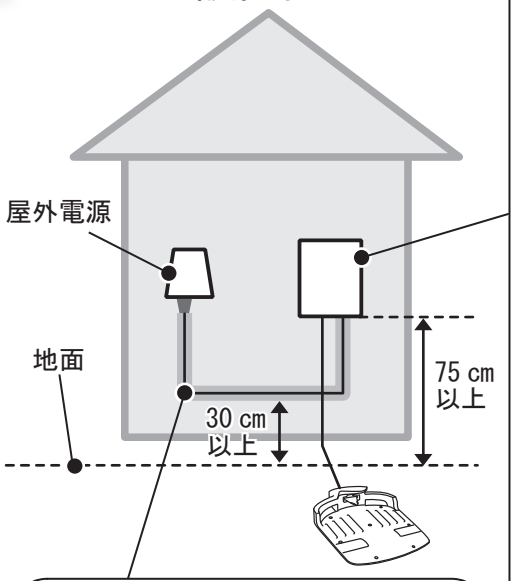
トランス本体と一次側ケーブルは納屋などの雨に濡れない場所に設置してください。やむを得ず屋外で設置する場合は、トランス本体および一次側ケーブルを防水のケースで保護してください。



⚠警告

- 本機を充電中はトランス本体が高温になるため、触れないでください。
- 屋外に設置すると、ケーブル、トランス本体が濡れている場合や劣化している場合に感電するおそれがありますので、必ず屋内設置もしくは防水ケースで保護してください。

● 屋外での設置例

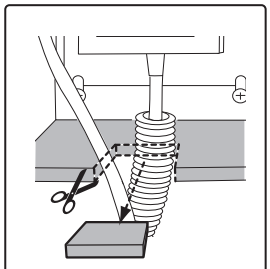


屋外配線用 防水ボックス

推奨：未来工業株式会社製
ウオルボックスWB-2AJ

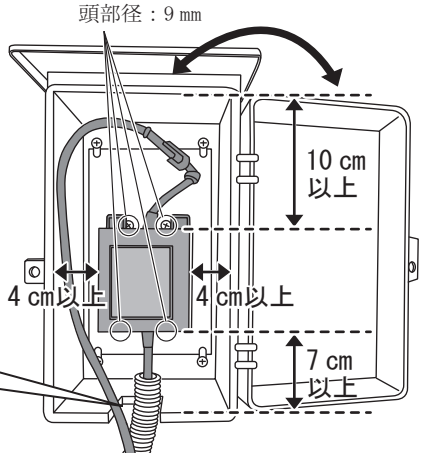
防水ボックス容量
3.6L以上

トランスサイズ:
100 mm×72 mm×75.5 mm

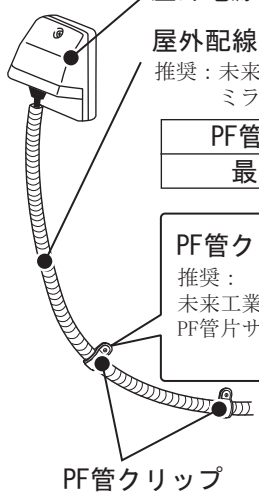


PF管と延長ケーブルが通るようにボックスを加工してください。

木ねじ
長さ：15～20 mm
呼び径：4 mm
頭部径：9 mm



- 木ねじを使用して防水ボックス内にトランスを設置してください。
- ケーブルが過度に曲がらないよう設置してください。
- 防水ボックスは、壁や柱に確実に固定してください。



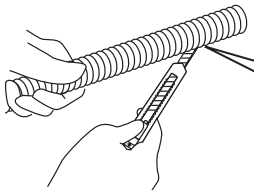
屋外配線用PF管

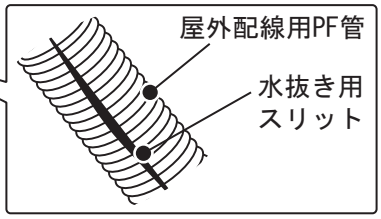
推奨：未来工業株式会社製
ミラフレキPF管MFS14-01

PF管の長さ
最大3m

PF管クリップ

推奨：
未来工業株式会社製
PF管片サドルKTF14J





- PF管内に水が溜まらないように水抜き用スリットを作成してください。
- PF管クリップで、PF管を壁や柱に確実に固定してください。
- PF管は、過度に曲がらないように設置してください。

HONDA

The Power of Dreams



30VP7601
00X30-VP7-6010

ⓒHonda Motor Co., Ltd. 2017

xxxx.xxxx.xx
xxxx.xxxx.xx